京城日報

本紙定價 一部金五錢 一ヶ月金五拾錢 前金壹ヶ年六圓 郵稅代用一割增

廣告料 普通廣告五號活字一行(十九字詰)金四拾錢 特別廣告 ... 一行金二圓廿錢 二號七字詰 ... 四號九字詰 ... 一行金一圓 ... 六號十六字詰金一圓

發行兼編輯人 奥田三之介
印刷人 小川 ...

京城太平通二丁目 發行所 合資會社京城日報社 電話番號 長六千九番 一長六千九番二 振替京城 三〇〇番

屠星の塵

日英同盟繼續問題（五）

櫻汀生

現今英國政治家の日英同盟繼續に對する希望が、我が政府當局の如く熱心ならざるは想察し得られぬでもない。同政府は或は同盟繼續の强要を受くるが如くに感じ居らざるかとも思はる。勿論英國が日英の親交を希望せるは言ふまでもなけれど、同國政府今日の立場としては、此の際歐米列强より、同國が新に立せる國際聯盟規約の效果を疑ふかの如くに推せらるべき局部的同盟を繼續せんよりも、寧ろ國際聯盟に依りて世界の列國を包括して、國際間の平和と安全を確保せんと欲するであらう。日英同盟は兩國の協力に依り、東亞の平和を維持するものにて、其の目的とする所、毫しも國際聯盟に抵觸せずと論じ得られぬでもない。然れど國際聯盟規約は明かに其序文に左の約束あるを記憶せねばならぬ。

『國際間の紛議は、之を干戈に訴へて解決せんとせざるべしとの義務を承認し、各國民間の公明正大にして、名譽ある關係を規定し、各國政府の行爲に對する實際上の規則として國際法の協定を確立し、聯盟各國間の凡ての條約義務に關し、正義と嚴正なる尊重とを保持し、以て國際間相互の協調を緊密にし、且つ國際間の平和と安全とを確保せんが爲め、聯盟各國は當國際聯盟規約に同意す。』

斯かる規約の下に日英攻守同盟規約を締結するの不可能なるは固より言ふを俟たぬ。又國際聯盟規約は、左の如き條約登錄規定あることも知らねばならぬ。

『聯盟加入の何國たりとも、今後締結すべき條約、或は國際的約定は、悉く直ちに之を事務官長の許に登錄し、事務官長は能ふ限り速かに之を刊行し、而して斯の如き條約、或は國際的約定は、右登錄を終らざる迄は、其の效力を生ぜざるべし。』

右の規定に依りて、更に改締せらるべき日英協約は、必ず國際聯盟の承認を經るを必要とする。國際聯盟の效果に對しては、世間之を疑ふ者が少くない、殊に軍人及び守舊政治家の間に之を見るのである。國際聯盟は猶ほ幼稚である、其の成長發達固より容易の事ではない、されど、今後の國際政局が、漸次に此の聯盟機關を通じて推移するに至るべきは、毫しも疑ひを容るべきでない。是れ我國にても、遲ればせながら、最近國際聯盟協會の設置せられた所以である（未完）

米國の日本軍

閑觀

去る十五日發紐育特電『大阪毎日』特派員の報に曰く『米國政府は、日本軍の浦鹽占領及び其の北進を以て西伯利在住の日本人保護の爲めには殆ど不必要の手段なりとし、西伯利駐屯軍が當然撤退すべきものなるにも拘らず、此行動に出でたるは、撤退の前提にあらずして、寧ろ西伯利進擊の準備なりと見做し、更に日本が西伯利に於ける軍事行動の範圍を擴張せるを目して、日本軍閥の仕事なりと爲し、甚大の惡感を懷き、前途の見立たざるにも拘らず、軍閥が遮二無二成功を確ち得んとせる結果なりとの觀測を下し居れり云々』實に我が軍閥者流が、國の現狀に對する偏見、又は誤解より、幾百千の人命を失ひ、幾億の國帑を費し、國民の輿論を無視して、露國民の反對せる駐兵を敢てし、益々其の反感を買ひ、延いて我が軍隊及び居留民との間に必然起るべき衝突を繰返して、多く無辜を殺し、獨り列國の猜疑と憎惡とを招き、我國をして、益々國際的孤立の難境に立つに至らしむる、其の無謀さ、其の露骨さ、其の勝手さ、獨逸の軍國主義者と大差が無いのである。又斯かる不明無識にして、軍事以外に毫しも顧慮する所なき軍閥者流に屈する內閣の如き、若しこれが英國、又は佛國の如き輿論政治の國ならば、疾うの昔に倒されて了つたのである。若し今にして猶ほ悔い改むるの道に出でざれば、やがては必ず國家を危うするに相違ない。（四月二十六日夜稿）

愛國婦人會の覺醒

社會事業に對する婦人の活動を要すること最も急なる今日、百萬有餘の會員と四百萬圓に餘る資金とを有する愛國婦人會が、奧村五百子の歿後、唯昔ながらの軍國主義一天張りの事業を繼承して、軍人の遺族、孤兒救護所を經營する外、何等社會の爲めに貢獻すると無かりしは、我等の頗る遺憾とする所なりしに、來る五月廿日の大會に先だち、現在の因循なる幹部を排斥して、大に革新の機運を促さんとする運動あるを聞くは、我等の喜ぶ所なり。愛國の事業は、戰時のみならず、主として平時に爲すべきこと多し、社會を愛するは、即ち國を愛し、社會の基礎を健全にするは、即ち國家の隆昌を期する所以なり。余は本會の會員が、能く現代の社會を理會し、速かに舊習を脫して面目を一新し、世人の期待に負かざらんことを祝むや切なり

眞の母

世には生の母、即ち肉體の母もあれば、役目の上の母、即ち精神の母もあり、又此の二つを兼ねたる母もある、唯兒を生みたるのみにて、崇高の義務に於けるを眞の母とは聊か難いのである。余は三人五人甚だしきは七八人の子供を有つて、尙ほ眞の母たる些少の資格だに無き婦人を知つて居る。又曾て子を生んだこともなく、又恐らく將來に於ても其樣な事はあるまいと思はれる婦人の中に、然も精神上の母が多くある。襤褸を纏つた無智の小兒の、小さな弱い手を握つて、慈悲溢るゝやうに優しく、垢浸んだ顏を洗つて遣る其の人の面には、眞の母の愛が輝いて居る。世の婦人方には、縱しや實際には子寶といふ此上なく貴い賜ものを與へられずとも、尙ほ精神的の母として、能く母たるの務めを盡す機會が有るのです

妻となりて

布施生譯

（八十六）

九郎は忍耐もされてもう大抵友未亡人を道具に使つての手緩い手紙は出來なくなり直接雅子に手紙を書いた、九郎の工夫と云ふのは兄侯爵を囮にして一仕事しやうと云ふので雅子から兄宛の電報を彼から援つて更に侯爵から雅子宛の電報を僞造して發送した、電報には今は都合が惡いがなるべく早く往くとの旨が書いてあつた、手紙の文句は殆んど冷淡と云ふものなく冷淡極まる書振であつた。

『雅さんあなたが僕に會ひたくないのは知つてますお邪魔をしてお氣の毒だがしかし雅さん兄樣は今窮境に立つて居られますぞ、實際兄樣を救ふのはあなたの外は無いのです、時に僕は今肩書の所に泊つてゐるから是非々々お出でを願ひたい、其際は前以て御一報の事、兎に角緊急事件だから其つもりに願ひます、取急ぎ纏まりをつけて仕舞はなければ世間に漏れて自然御名譽にも係はるから是亦御承知置を願ひます。』

書終へて出して仕舞ふと九郎は捲煙草を啣へてほくそ笑んだ『これで可い、これで出來た』

手紙が雅子に屆いた時雅子は丁度病室から出た所であつた、手紙は使が持つてきたが別段口上はなかつたと云ふ、しかし上書の手蹟に見覺わがあるので雅子は額に皺を寄せた、そして手足を慄はせながら燃立つ怒りを壓し靜めてさいけなく自分の室に歸つたが長い間封も截らずに手紙を手に持つたまゝ立竦んだ。

雅子は九郎が身近く來て居ると云ふ事には敢て驚かなかつた、手紙をよこしたと云ふ事にも別段大した感動はなかつた、手紙の封を截らぬうち厭な心持になつて戰慄が來たのは九郎が今更何と思つて割込んで來たのだらう、どんな詭計をしてゐるのだらうと云ふ心配からであつた。手紙を讀了ると雅子は自然ほつとした、九郎の直截簡明で露骨な飾らぬ書振は却て安心の種になつた、しかし心配した九郎の方が思ひの外何でも無かつた安心すると、今度は兄侯爵の事が耐らなく案じられてきた、雅子は嫁入前側の別莊で兄侯爵の依頼を斥けた時の事を其後忘れる暇はなかつた、兄は乾度八方塞がりて往生してゐるに相違ない、九郎の手紙に言つてきた事は恐らく眞實なのであらう、兄が窮境に耐りかねて九郎に縋つたものであらうが兄の身になつてみれば無理も無い、そうは思ふもの、兄に返事を出すのは氣が咎めた、兄より誰より考へは夫にばかり奔つてゐた。

こんな厄介を夫に持かけて差支は無いものだらうか、こんな相談に乘つて貰ふ程夫の健康は回復したらうか、いや〳〵それは迚も出來る事では無い、殊に其日に限つて良驗の容體は大分惡かつた、實は何でもない廻り合せに過ぎなかつたらうが雅子にはそれが何だか殘酷な運命の神の仕業のやうに思はれて仕方がなかつた。

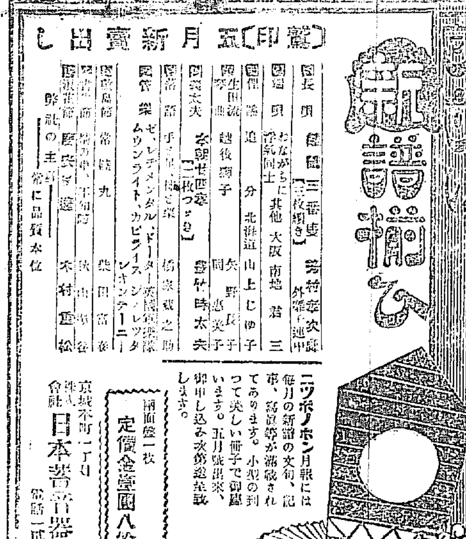
懸賞川柳募集

課題『惡』『花』『禁酒會』
メ切 五月十日
一等或は天の句に賞金一圓を呈す
注意 京城日報社編輯局川柳係宛のこと

實業之日本

株の暴落に續いて 物價は下るか 早川千吉郎 青木文之輔 ...
此際 持株不動產の處分如何
株界大瓦落 惡戰風聞記
時弊に目醒めて 努力主義 增田社長
山本条太郎氏と島德藏氏の提携 水禁
南米ブラジル移住の實驗 新歸朝者 武田
海の彼方へ…芳水
財界批判 王子と富士(製紙會社) 東株の今期と增資
株式暴落と總選擧

六月雜誌出來
コドモ 定價 一冊二十五錢(稅五厘)半年一圓四十八錢(稅共)一年二圓七十六錢(稅共)
良友 定價 一冊二十五錢(稅一錢)半年一圓四十五錢(稅共)一年二圓八十五錢(稅共)
童話 定價 一冊二十五錢(稅一錢)半年分一圓四十五錢(稅共)一年二圓七十六錢(稅共)
發行所 東京市小石川區林町五七 コドモ社 振替東京二七九六三番



〔鷲印〕五月新譜賣出し
長唄 ... 芳村孝次郎
端唄 ...
義太夫 ...
ニツポノホン月報には毎月の新譜の文句、記事、寫眞等が滿載されてあります。小型の判って美しい冊子で御座います。五月號出來、御申し込み次第送呈致します。
片面盤一枚 定價金壹圓八拾錢
京城本町一丁目 株式會社日本蓄音器商會 電話一六八三番
ニツポノホン

五月號出來 總選擧 東京パツク
定價 一冊 ... 三ヶ月 ... 半年 ... 一年 ...
東京パツク社

快い初夏の氣分に……
日ノ出向鳥印 麥稈帽子は
最高級の新型帽子として
衆評一致せり
御最寄帽子洋品店にて 商標 御注意 御要求を希ふ
發賣元 東京 吉安商店

唯一本
夥多の中より擢かるゝは
品質に於て 製作に於て
吟味に吟味を加へたる
スワン萬年筆なり
そは需要者各位の鑑識に登第したればなり
東京 スワン萬年筆製作所

測量學速成講習錄

夏帽子 洋服付屬品 着荷
佛國ピノー會社製 水白粉 クリーム 仕候
京城 三越呉服店

洋畫展覽會 石井光楓氏
五月五日より十一日まで七日間 三階

簿記 通學 通信 教授 男女生徒募集
簿記會計學館

英文手紙講習錄
大阪屋號書店

關東州司法令集
溝淵孝雄先生編纂

海外發展講習錄
帝國植民協會

第決算報告

資産	
未拂込資本金	[illegible]
鑛區	[illegible]
土地建物	[illegible]
機械器具	[illegible]
貯藏鑛石	[illegible]
貯藏品	[illegible]
假拂金	[illegible]
不二興業株式會社	[illegible]
貸付金	[illegible]
金池鑛業所	[illegible]
鮮鑛業所	[illegible]
當期缺損金	[illegible]
合計	[illegible]

負債	
資本金	[illegible]
借認積立金	[illegible]
假受金	[illegible]
合計	[illegible]

右之通ニ候他
大正九年四月
不二鑛山株式會社
專務取締役 藤井寬太郎
取締役 金澤仁兵衞
同 中村清藏
同 福永良造
同 川上佐太郎
同 支配人 土岐源二郎
右調査ヲ遂其正確ナルヲ認證ス
監査役 高田義丸
同 中村富三郎
同 八木千之助

第六期決算報告

貸借對照表 資産	
不動產	[illegible]
開墾事業	[illegible]
全北農場	[illegible]
西鮮農場	[illegible]
各分派所	[illegible]
營業什器	[illegible]
金銀	[illegible]
有價證券	[illegible]
振替貯金	[illegible]
借補手形	[illegible]
貸附金	[illegible]
立替金	[illegible]
未收入金	[illegible]
仕入先	[illegible]
商品	[illegible]
積送商品	[illegible]
預ケ金	[illegible]
假拂金	[illegible]
合計	[illegible]

負債	
資本金	[illegible]
法定積立金	[illegible]
特別準備金	[illegible]
社債	[illegible]
支拂手形	[illegible]
積送品	[illegible]
荷爲替借入金	[illegible]
假受金	[illegible]
信託者	[illegible]
銀行	[illegible]
不二鑛山會社	[illegible]
信認積立金	[illegible]
得意先	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
當期利益金	[illegible]
合計	[illegible]

利益金處分
當期利益金
前期繰越金
法定積立金
役員賞與金
配當金(年參割)
特別配當金(年參割)
後期繰越金

右之通ニ候也
大正九年四月
不二興業株式會社
專務取締役 藤井寬太郎
取締役 金澤仁兵衞
同 中村清藏
同 高田義丸
同 川上佐太郎
監査役 八木千之助
同 中村富三郎
右調査ヲ遂其正確ナルヲ認定ス
追テ取締役任期滿了ノ處再選重任ス又取締役增員ニ付福永良造當選就任ス

英改訂を希望せず
ザンレモ會議完全協定を見る

首相は下院に於て演說して曰く「英國は講和條約の改訂を希望せる事無し尙ほサン、レモ會議は諸問題に關し完全なる協定を見るに至りたり」（倫敦電報）

獨人佛軍に加入

三千名の獨逸人は佛軍占領部隊に加入せるが之れ主として獨逸に於ける失業問題に起因するものなり（倫敦電報）

米艦墨西哥派遣

米國政府は同國居留民保護の爲驅逐艦を墨西哥に赴かしむべく命令を發せり（華盛頓電報）

チュリン無政府黨暴動

チュリンにて無政府黨は暴動を起し爆彈を投下したるが警官は暴徒に發砲し二名射殺され多數負傷せり（羅馬電報）

過激飛行戰準備
我軍對應策協議

西伯利の過激派は最近益々飛行機戰を揮はんと企て數日前莫斯科方面より十四臺の飛行機をイルクーツク市に輸送し目下盛んに組立を行ひ居れりとの情報某筋に達したるより陸軍航空部にては三日參謀本部に於て之れが對應策に就き協議したるが西伯利に在る我航空隊の勢力は今回敵の集中したる飛行機の勢力と比較する時は頗る劣勢の觀あり若し敵にして翼を列ねて飛翔し來らんか大に不安を感せざるを得ざるを以て浦鹽軍司令部にては十二日歸國の途に就く岡本大尉以下某々飛行將校に對し○臺の飛行機を派遣されたしと依賴したりとのことなるが右に就ては猶協議中なりと（東京電報）

過激爆彈檄文投下
勞働者に齊多占領を約し

此程齊多の上空に過激派軍飛行機二機現はれ爆彈及び檄文を投下し市民三名を殺し五名に重傷を與へたり檄文には勞働者に齊多の占領を約す地方官憲は日本に露國を與るものなりと記載せり（哈爾賓電報）

露都改稱か
レニングラードと

露都ペトログラードはレニンの名譽の爲め今後レニングラードと改稱さるべしと（巴里電報）

貴族院態度緊張
西伯利問題意見一致

西伯利問題に關し貴族院各派は第四十二議會前後に當りては既にして西伯利撤兵意見に一致し居りたるも最近頻々として到る情報に依り過激派の兇暴並に同派の東漸は我朝鮮の人心を攪亂し朝鮮に於ける我利益を脅かすこと甚だしきものあるより爰に各派の意見一變し過激派に對しては帝國自衛の必要上より防禦し又之れを社會人道の公敵として掃蕩せざるべからず宜しく過激派擊攘の理由を闡明し堂々皇軍を動かすべしとなし茶話會正の二派は既に數回の總會に於て大體意見決定せるも更に幾度か總會を開きて協議すべく又研究會も近く總會を開きて協議を遂ぐべく公正會は四月三十日の總會に於て協議したるが要するに西伯利問題に對する貴族院各派の態度は頓に緊張し來れり（東京電報）

山東問題獻策

支那政府英人顧問シンプソン氏は『支那政府は獨逸に向ひ山東問題は支那が承認せざる間は文書を日本に引渡すとも効力無しと聲明す可し然らずんば默認せるものとして引渡を抗議すとも挽回出來ず』と徐總統に獻策せり（北京電報）

依然不即不離
山東回答公文交附期

北京外交部當局の談に據れば山東問題交渉督促に對する回答の公文は目下起草中なるが今週中には國務會議の決定を經て小幡公使に交附せらる可し內容は拒絕と迄には行かざるも此の際到底交渉開始の要求に應ずる能はずと云ふにあり（北京電報）

解決の時機を俟て

浙江督軍より政府に宛て山東問題は直接交渉せず徐ろに列國の公論に依り解決の時機を俟つ可し然らずんば國內沸騰せんと打電し來れり（北京電報）

結局直接交渉か

山東問題に就き靳總理は親近者に向ひ目下の內亂を防止する爲め日本と交渉不可能とするも將來は直接交渉の外他に方法無かるべしと語れり（北京電報）

協約取消近く聲明

支那政府は西伯利に於ける自國軍隊の撤退と同時に軍事協約の効力消滅せるものと認め居りしが各方面各省長より取消の要求頻りなるより近く正式に此旨日本に聲明可しと（北京電報）

伊武器賣渡發覺

其筋の密報に據れば昨年十一月伊國より多數の武器を秦皇島に陸揚げし天津に輸送し爲に在支外交團に物議を釀したるが結局該兵器は天津の伊國倉庫に藏置せられ外交團決議の主旨に從ひ南北の統一成る迄之れを留抑せざることに定められ居りしに拘らず最近湖南督軍と伊國商人との間に步兵銃一萬挺、機關銃廿四挺、山砲五十四門、小銃彈五百萬發、砲彈一萬六千二百發買契約なり其一部は既に湖南省に輸送せられたる事實發覺したるが更に陝西督軍陳樹藩氏も亦小銃五千挺の買賣を契約し手付金を交附せりと（東京電報）

米議員來と歡迎

駐米支那代理公使は四月二十八日北京政府に電報して曰く『米國議員二百名は東亞を遊歷すべく先づ比律賓、香港、上海、南京經由北京に入り徐總統と會見の上日本に赴くべし日本にては既に歡迎準備をなしたり上海着は八月十日前後なり』と右に就き國務院は外交部と協議の結果委員を派し上海に赴かしめ歡迎せしむべしと尙米國議員團は支那が獨逸との和約調印を拒絕したる狀況を考察すべく同時に日本と支那との關係をも調査すべしと前支那駐劄米國公使ラインシュ氏も亦之に同行すべしと傳らる（上海電報）

政府學生集會取締訓電

政府は直隸江蘇湖北安徽の各督軍に宛て四日と七日とに於ける學生の集會を嚴重取締る可しと訓電せり（北京電報）

所得税　酒税再調査
追加豫算編成上の難問題

來るべき臨時議會に國防財源として所得税及び酒税增收案を提出するに決定したる爲め大藏省にては此の程來前議會に提出したる增税案の再調査に着手したり但し大體に於て前議會に於ける衆議院の修正通り修正して提出する筈なるが前議會に於て審議の際不公平との批難ありたる點に就き更に研究を重ね之が資料を集め理由を明かにせんとし居れるが施行期日に就き四月一日より施行することとせる爲め增税收入は所得税酒税を通じて五千七百三十萬圓餘に上りしも臨時議會通過後八月より施行することせんか一千五百萬圓乃至二千萬圓の減少を見るべし然るに前記國防充實計畫九年度分一億圓の中三千萬圓は減債基金繰入中止に依り、五千七百二十一萬圓は增税に依り、他は七年度剩餘金繰入を豫定したるものにして既に減債基金及び七年度剩餘金は四千三百萬圓以上を求むべからざる事情あり且つ國防充實計畫なるものは繰延ぶること至難の事情あれば增税案は四月一日に遡り以て此の缺陷を補はんとするものなるが之れか實行に依りて增收を得んとするは困難にして第一期所得税は既に徵收後に屬し之れに課税せんとするは一大難事なれば到底八月以降に實行するの外なかるべく其結果一千五百萬圓乃至二千萬圓の補充は實に追加豫算編成上の難問題なりと（東京電報）

高松宮御出發

江田島兵學校へ御入學の高松宮殿下には四日午前八時三十分東京驛御發車途中伏見桃山其他に御參拜あらせらる、御豫定なりと（東京特電）

伏見宮御歸京

軍艦日向に御乘組中の伏見宮博義王殿下には七日御婚儀御披露宴の爲四日午後八時三十分東京御著佐世保より御歸京あらせられたり（東京電報）

法王使節參內

羅馬法王使節ストクリオンジ氏は天皇陛下葉山より還幸あらせられたるを以て二十五六日頃參內親任狀を捧呈することなるべし尙同使節は觀光の爲日本全國を遊歷すべしと（東京電報）

定例閣議內容

四日の定例閣議は午前十時より永田町首相官邸に於て開會野田遞相を除く外原首相以下各大臣出席內田外相より最近の外交經過を報告し續いて田中陸相より西伯利狀況に就て詳細說明し內外重要政務に就き協議正午午餐を共にしたる後散會せり（東京電報）

客月對外貿易
入超七千七百萬

大藏省調査に係る四月中の對外貿易は輸出二億一千八百七十九萬七千圓輸入二億九千六百五十二萬圓差引輸入超過七千七百七十二萬八千圓にして一月以降の累計は前年の同期に比し輸出二億四千三百六十七萬八千圓を增加して十億六千二百九十九萬八千圓輸入四億一千四百二十八萬八千圓增加の十一億九十五萬八千圓差引輸入超過一億三千百九十六萬圓となれり（東京特電）

鐵道院列車增發

鮮滿及び九州方面に於ける諸事業の發展と共に內地間との交通頻繁なるより鐵道院にては近く左記列車を增發すべしと（下關電報）

▲下り名古屋午前十時十五分發下關著翌日午前九時十五分

▲上り下關午後九時五十分發東京著翌日午前七時三十分

前記列車運轉に伴ひ一般列車時刻多少變更さるべし

在滿鮮人救濟策協議

赤池警務局長は在滿鮮人救濟策を確定する爲め來奉三日朝入江安東領事森田吉林領事及び吉林督軍顧問齋藤大佐町野奉天省顧問等と總領事館にて協議會を開催せるが此結果にて方針確定さる可く同協議終了期は目下のところ未定なり（奉天特電）

林長官駐英大使轉任說
後任は古賀氏か

林關東長官轉任說に就き傳ふるところに依れば長官は過般來辭意を洩しつゝありしが今回珍田大使の後を襲ひ英國駐劄大使に轉ずる事に內定し後任は多分拓殖局長官古賀廉造氏なるべく尙ほ珍田大使は外務大臣たるべしと（大連特電）

李完用伯出發

李完用伯は四日午前八時卅分東京驛發歸鮮の途に就けり（東京特電）

兩將軍動靜

赤坂瀋陽十六師團長尾野獨立守備隊司令官の一行は一日來吉一泊二日市內見物の上官民歡迎宴に臨み同日午後五時長春に向へり（吉林特電）

兩子爵大連發

貴族院議員水野直子爵並に片桐貞央子爵は四日夜大連發奉天長春方面を經て朝鮮に向ふべし（大連特電）

財界の前途
某有力者談

財界の形勢はこうも豫期に反して不良である然し乍ら金融界も商品界も生產界もすべて自衛をなしてゐるため銀行の手許は漸次餘裕を生じて來たやうである又財界の不勢今日の如きに拘らず郵便局貯金の增加傾向を呈せるは是に國民財力の充實を語るものであつて今日の動搖が日露戰後に與つたものとはその性質を異にする事を知り得るのである是等の事情は

財界の逆勢が尙ほ持續するものとの斷案を排してよからうと思ふ然し何分株式取引所の如き久しく閉鎖して人氣を萎靡せしめ色々の風說は盛に共に財界を脅かし要するに動搖は九天直下的に各方面を陷れてゐる銀行の警戒も來る金融の梗塞も衆心理の生む恐怖心は實に結果が慘澹たるものである此際の急場切り拔け策は大阪商業會議所で提唱せる如く同業者のシンヂゲートを組織し團體の勢力にして金融界との交渉を有力ならしめ共存併進的に行くを理とする朝鮮でも今後商界に於て行詰まりを生じた場合は組合組織をやるに限る尤もかくすれば有力な人は比較的有力ならざる人の犧牲となる觀幾分あれど打捨て置いては同業者の破產を出すやうになれば直間接に

惡影響を受けるのであるから左樣の事はかゝるまい非常時には餘り云ふ事であるが何人も日本財界の恐慌より波及し來るべしと說いてゐたが日本財界の動搖が米國財界を動かしたと云ふのは實に意外であるこれは吾が財界の實力增加を語るものであるが漸次の恐慌の意外に猛烈に來たやうにその影響の世界的ならんとするは更に意外である

興鐵解散要望
株主より提案されん

朝鮮興業鐵道會社は來る二十九日東拓支店に

株主總會を開催する筈となりたるが同日は株主側より會社解散の提案あらんとする模樣あり重役中にも密にその意向を持せる者もあるやにて當日は一悶着を起すべきが解散主張の要點を聞くに(一)朝鮮興鐵の存在は平南順川の保留炭田解放を條件とせざるべからず吾等の株主となりしも會社發起人が炭田開放の可能を漠然ながら說きたるためなり然るに事實該炭田の解放は全く未定なり(二)順川炭田の解放當分望み難しとすれば順川方面に何等の物資なく

鐵道經營の價値なし況んや平壤順川間は大同江の水運あり近く平南線の併行あるに於ておや(三)興鐵は創立後他鐵道と異り何等事業を進め居らず財界激變の際前述の如き不急事業の解散は當然にして又今日が其の解散の好時期なり(四)財界の事情は第二回以後の拂込みを困難ならしむと云ふにあり尙ほ會社に於て解散せば第一回拂込金五十萬圓は定期預金として銀行に預入しあるにつき創立費等の經費を控除するも尙ほ一株につき四圓七十錢內外を返還し得べし

某有力者談

順川保留炭田の解放困難とせば興鐵は存在の意義を失す此際の解散は寧ろ當然なるが財界の實勢より見るも當然なる強ひて役員の面目を云爲せば會社存立の條件として順川炭田開放の明言を當局より得るか若くば鐵道當局の諒解に於て盡力するか殖銀若くは東拓と併合するか二途の中一を選ばざれば會社は益々苦境に陷るべし

鮮銀拂込好績

朝鮮銀行新株の拂込成績を聞くに四月廿三日までの本店及び各支店の拂込み受附は割當て分八百六十八萬圓公募分百卅四萬九千圓合計一千零二萬九千圓となり株界不況の折柄成績如何を氣遣はれしに拘らず斯る好成績を收め居れり尙ほ同日以降の拂込みも相當ありこの率につき目下の所一千百萬圓內外に達し居るべし唯公募プレミアムの高きものは若干の拂戾難からべしと

麻布需要如何

賣行きの不良並に決濟難より京城鮮人財界の病根と稱せらる、支那麻布輸入分八百萬圓の需要につき某有力方面の觀測を聞くに例年二百萬圓乃至五百萬圓のものが本年八百萬圓に達したりと云へば鮮商の思惑强烈と稱すべきも實數量に例年と大差なく何等暴騰の結果千萬圓近き數字を現はしたるなり又その需要は京畿道以西に於て旱魃のため不良ならんも中部以南は豐作と米高により鮮人の懷合よく或は例年以上の賣行きを見るやも計られず今日財界動搖し商品取引閑散の故を以て該品前途の荷捌きを過度に悲觀するは當らず唯市價の暴落より受くる商人の損失は遂に避くべからず又その結果の金融難は財界の暗雲なるが斯かる際は同業者にて組合を作り團體の資力と信用とにより銀行の金融を望みその切り拔け策を講ずる外なからん結局現品の拂越しは必ずしも大ならざるべしと思惟す

正貨出入調査

最近金融梗塞の聲日に高からんとする折柄京城府に於ては京城府內地及び外國正貨出入狀況調査に着手し其項目を外國並內地よりの出資、外國並に內地に於ける社債募集及び借入金及び償還狀況外國並に內地に對する放資回收、外國並に內地に對する放資利益、同放資額、外國並內地よりの出資回收、外國並に內地に於ける社債利子及び借入金利子支拂等に分ちて各方面に照會しつゝあり

團隊長來期

朝鮮軍司令部に於ては來る十日軍司令部に於て管下各團隊長を召集し會議を開き引續き十一十二の兩日師團司令部に於て管下各團隊長會議開催する事となり平壤旅團長井戸川少將鎭海要塞司令官佐藤小二郎少將以下多數八九の兩日に亘り來城すべし宇都宮軍司令官は此の機會を利用し九日夜七時より一同を官邸に招待晩餐會を開くべし軍司令部に於ける團隊長會議に列席の人々は左の如くにして十日會議の內容は宇都宮軍司令官の訓示、大野參謀長訓示、各部長の指示、質議問答事務打合等なりと

宇都宮軍司令官、淨法寺師團長、兒島憲兵隊司令官、趙東潤中將、李秉武中將、木村軍經理部長、大野軍參謀長、井戸川平壤旅團長、佐藤鎭海灣要塞司令官、奧田龍山旅團長、李熙斗少將、趙性根少將、宮塚七九聯隊長、堀山七八聯隊長、西田第二十師團參謀長、谷村七七聯隊長、長野八〇聯隊長、芝山第二十師團經理部長、小室野砲兵聯隊長、栗原大佐、早川第二十師團軍醫部長、神村軍高級參謀、高濱龍山衛戍病院長、林軍獸醫部長、石田軍法官部長、山田兵器支廠長、本多工兵大隊長、平澤軍高級副官、相羽重砲兵隊長、吉田騎兵聯隊長、松信倉庫長、石川羅南衛戍病院長、大島派遣第五大隊長、長野派遣第二大隊長、細谷第十九師團法官部長、小林永興灣要塞司令官、伊木師團高級副官、三宅派遣第六大隊長、高市師團兵器部長、安田派遣第四大隊長、益田釜山運輸支部長、脇村師團獸醫部長、馬島會寧衛戍病院長、井平咸興衛戍病院長、大山師團法官部長、平松軍參謀、天野平壤衛戍病院長、三木大邱衛戍病院長、足立旅團(龍山)副官、谷澤旅團(平壤)副官、植松無線電信所長、原田軍副官、井伊軍副官、後藤軍參謀、南軍副官等

陸軍經理會議

第二十師團司令部にては十三日より三日間司令部樓上に於て經理會議を開催第一日は午前九時より淨法寺師團長の訓示芝田經理部長の指示及注意第二日は午前八時より一隊各十五分間宛の[illegible]にて各隊狀況及報告及び各隊提出意見審議決定第三日は前日同樣八時より開き事務打合會主計分團あり列席者は師團主計全員各隊は經理委員首席及び高級主計派遣隊は各主計一名宛にて二十餘名列席すべし又十五十六十七の三日間軍司令部樓上にて引續き經理會議開催宇都宮軍司令官の訓示木村經理部長の指示等ありたる後各事項に就き審議し終つて事務打合を開くべしと

對露通商問題
停頓原因　金貨拂問題

對露通商問題はコペンハーゲンに於ける過激派代表リトヴィノフ氏と英國勞働黨員オクラチ氏との會見により一時大に發展し最高會議もソヴィエット政府は承認せざるも露國のコーペラチーヴを相手として通商開始をなす事に決定し其前提として

露國內狀視察の爲聯盟理事會より視察委員を出す事となり委員の入露後の各種の安全を期する爲め過激派政府の保障を求むるに至り五大國還露委員の任命さへ見るの段取にさへ達し聯合國の所置は斷て過激派政府を承認するの第一步なりと一般に觀察せられたる所なるが間もなく來る可しと期待されたる過激派政府の保障に關する回答容易に來らず過激派政府は其統治下の地方を聯盟の委員に視察せしむるの意思なき爲め聯盟理事會の委員派遣は實現し難き有樣となるに至り一方過激派政府は聯盟理事會の委員の入國は好まざるも通商開始は望む所なるを以て過激派政府は商工執政官クラシン氏コペラチーブ本部幹事ロゾフス氏國民經濟執政官ノギン氏等一行をコペンハーゲンに派し通商開始問題に關し

聯合國と折衝せしめんとし佛伊米の代表者も同地に赴きて會商したるが過激派代表者は佛國側の要求たる舊露國に對する佛國の債權の承認を拒絕し單に將來に或種のコンセッションを與ふ可き意嚮ある旨を漏らしたるに過ぎざるを以て佛國代表者は對露交渉を斷念し米國も露國側より聯合國に對し金貨拂にて通商を行ひ度しとの要求に對し該條件にては通商開始の交渉に應じ難しとて拒絕せるを以てコーペンハーゲンに於ける聯合國と露國との通商問題は頓挫の狀態に陷れり當初聯合國が對露通商開始を決定せるはこれにより露國の穀類其他の豐富なる原料品を輸入せんとせるに依るものなるが最近の報道に依れば露國には穀類に於て豐富なる食料其他原料存せず假令或る地方に豐富なる貯藏あるとするも露國の交通機關は輸送をなす事能はざる狀態にて聯合國の物資を購入せんとするに於ては聯合國は之れに依り何の利益なき事判明せるを以て對露通商の

希望漸く冷却し聯合國政府としては對露國通商開始を暫らく見合はす事となし單に個人の危險を以て通商を行ふは自由とする方針に決したる模樣にて英國政府は從來露國に入る者に對し絕對に旅券を下附する事なかりしが最近初めてリスアニア行の旅行券を英國勞働黨及び勞働組合代表者一行十一名に對し交附しリスアニアよりは各人の危險の下に露國に入らしむるの道を開きたり只伊太利のみは對露通商問題に熱心にしてコーペンハーゲンに於ける伊露代表者の間には協定進捗し伊太利は南露方面より食料供給可能の見込立たる如し尙ほ一駐米英國大使ゲデス氏は米國政府と對露通商問題を議しつゝあるが右は露國コーペラチーブとの通商開始問題にあらずして從來行はれ居たるスカンヂナヴィア芬蘭レトヴィアを通じての

露國との貿易擴張に關する協定にして對露通商問題は敍上の如き狀況にあるを以て當分進捗の見込なかる可く勞農政府の承認問題の如き更に遼遠なるに至れりと云ふ（東京）

殖產技術官會議
＝第三日＝

殖產技術官會議第三日は五日午前九時より引續き總督府第二會議室に於いて開催諮問事項第二問の答申勸業模範場及び各道より提出せる打合せ事項を協議し午後四時散會せり

京城逐鹿界
組合議員改選

京城學校組合議員選擧期日は餘す所僅に一月となりたるも未だ議員候補者は鳴を靜めて形勢觀望の體にあるが現議員は無論官吏側の二三者を除きいづれも再度候補に立つは疑ひなく未だ新候補者として名乘りを擧ぐる人士なきも特許メントの專務安藤堅次氏質業會長の橋本茂雄氏の立候補は必然實現すべく期待せられ殊に橋本氏は最近質屋組合會長として公設質屋問題に反對したる結果同業者間には同氏の公私共に盡力する斡旋振りに對し同情を寄せ居るを以て同氏にして立候補を聲明せんか質業者は一齊に同氏を推選するならんと觀測せられ居れり尙新町方面よりは赤荻與三郎氏新に候補たらんかに噂するものあるも同方面は田中半四郎氏の地盤なるを以て果して赤荻氏にして同方面よりも打ちて出でんか田中氏の地盤は樂觀を容さゞるものあらんとの說もあり尤も某消息通は若は赤荻氏對田中氏との間に妥協を了せる所にて恐らく赤荻氏の立候補を見ることはあらざるべしとも云ふ兎に角に近年京城に於ける商工業の膨脹に伴ひ將來既設學校の擴張及び商工業學校の新設等育英上重大なる問題を有するを以て今次の議員選擧には舊來の情弊を排して新人物の出現を要望するに至るべく來る十日より一般の縱覽に供する有權者選擧人名簿調製を機として選擧界は漸次色めき來るならん

鑛業會に望む
横堀工學博士講演

三日朝鮮ホテルに開催の朝鮮鑛業會に於ける工學博士横堀治三郎氏の講演左の如し

朝鮮鑛業會が好成績を舉げつゝあるは眞に慶賀に値する所にして聞かに內地鑛業會も尙且つ及ばざるものあるを與ろ、次第なり而して同會に關係ある人士は多くは日本鑛業會の會員たるが如く推察せらる果して然らば朝鮮鑛業會は日本鑛業會の一種のエキステンションとも見るべく其の關係も密接なるものあり茲に會員一堂に相會し智識の交換をなすは誠に偶然ならざるを信ず此の意味に於て本日の會合は頗る有意義なり思ふに實業の發達は學界の進步と步調を一にす而して吾人は常に朝鮮鑛業界は內地鑛業に比し幾多の特長を有するを信ず即ち(一)新領土なる故經營上にも嶄新なる點を認む例へば製鐵業の如き內地にては之を實現するには頗る困難事なりしにも拘はらず朝鮮に於て兼二浦製鐵所の經營を見るは背後に三菱の如き巨資を擁する點も與つて力あらんも一面には我領土なる故を以て新事業に對する氣勢の旺盛なるによらん其他黑鉛の如きタングステンの如き何れも新領土に於ける新事業に對する新智識の發動に外ならず兎に角にタングステンの如き一時は非常なる盛大を極めたり(二)は無煙炭の事業なり內地に於ける夫れは頗る微々たるものなるにも拘らず朝鮮に於ては能く之が發達を計り軍事鑛業として成績見るべきものあるは眞に朝鮮鑛業界の大なる誇なり其の茲に至るには幾多の困難を踏破せることならんが能く之の

好成績を見る所以は一に事業に對する新思想及び新勢力の結果なりと信ず此點は大に慶賀するところ同時に此際一言せんとするは凡そ新勢力にも限りあり故に多數の力即ち集合力を以て事に當るの必要なるを感ず卑近なる實例として朝鮮鑛業會の實現を見たるも其の一なり又無煙炭は大なる炭田なりと聞く之が開發は大なる集合力を要せん次には從來事業の企畫は比較的の立場に於て立案せられたり然し乍ら今後は絕對的のものならざれば不可なり即ち利益配當五割に上る故其事業は有望なりと云ふ如きは不可なり人生は絕對の生活なきと同じく事業としても絕對的の立場に在るを要す之を以て朝鮮鑛業會が防禦の事情に躊躇することなく能く斷行し他差も積極的施設を以て邁進せんことを要望す

御婚儀參列員へ午餐を賜ふ

波多野宮相は　聖旨に依り四日正午目下滯京中の李王職長官李載克男國分次官李完用伯李達鎔男宋秉畯子李允用男以下王世子御婚儀に就き朝鮮よりの參列員一同及び大城戸囑託守屋秘書官の諸氏を芝離宮に御召あり午餐を賜はりたるが宮相より御沙汰を傳達し一同拜受の上午後一時三十分退出したり（東京特電）

技術官招待

水野政務總監は六日午後四時半より總督官邸に於て晩餐會を開催し目下諮問の爲入城中なる各道技術官並に勸業模範場技師等を招待すべきが總督府よりは各局長を始めとし關係各課長技師等出席すべしと

政務總監視察

水野政務總監は五日午前伊藤秘書官を隨へ濟生院、恩賜授產京城製絲場等を視察せり

殖銀拂込成績

殖產銀行新株拂込は三日より開始せられたるが同日拂込は朝鮮各店名古屋支店の拂込五百五十四圓本店三萬八千五百七十五圓四日は本店三萬八千九百七十五圓公募は三日四日の兩日本店及び五百七十五圓判明一千三十圓なり

公會私會

○仁川商業專修學校修學旅行　仁川公立商業專修學校職員生徒二十五名は修學旅行の爲め內地に向ふ事となり來る十一日出發二十四日歸仁すべしと

▲檜木博士招待　京城居住林業專門學校卒業生は約四十名の由にて四也同窓會と稱する會を組織し居るが今回新校長檜木博士技術會議出席の爲入城に付四日午後七時より明月館支店にて歡迎會を開催し博士及び宮尾農事試驗所長入田技師等を招待せり

人事消息

▲大塚常三郎氏（內務局長）東上中の處五日東京出發歸任の途に就きたるが七日歸着の筈

▲大村友之丞氏（京城商業會議所書記長）敦賀に於ける商業會議所聯合會出席の爲め約三週間の豫定を以て六日朝出發

▲岡田竹五郎氏（鐵道院參事工學博士）來城中の處四日夜發歸京

▲大野軍參謀長　五日朝釜山上陸午後急行にて北行（釜山特電）

▲ワロンド氏一行　五日朝釜山着同地ホテルに入れり（釜山特電）

▲吉田英三郎氏（東拓大邱支店長）五日夜來城

▲神田長平氏（興業會社）四日夜來城

寸鐵

初夏の好季節に芽ぐむ南山社頭の新綠一入だが理念として住ならざるなし朝鮮では其風味を味ふ事は出來ぬ▲が相似るものは年々歲々の花で相似ざるものは歲々年々の人類と申す動物共の爲だ何ぞ徒らに忽忙たるやだ▲大自然の抱擁に背きて人は地上に相食む宛ら狂せるが如しとでも云ふ▲我利專念に終始して天惠の擴大を顧みず人和無視して苦鬪を誘ふた者は果して何人の責任であるか▲と今更議論がましく云ふ樣な野暮天ではないが合理的生存の慰安を悟らざる以上人類の苦惱は永劫に盡る事はない斯めな世の中になるのだらう▲何もかもガタ落ちで最一度社會改造をやつて後初めてましだ▲の後の自覺窮窮の後の猛然たる機會に遭逢せねば社會は無暗の救濟などは不必要である▲混沌時代が續く▲此の際虛實を捨て眞面目に實際に數理を計畫するものは又別に方法ありだね

…は今次歐洲戰亂の前後に依り著しく其情勢を異にするを以て米に付戰前即ち大正三年以前…る一箇年の米生産額は五千二百…萬石にして之れより…五萬石外國米の輸入額は二百十…入額百二十萬石を除くも尚ほ百…五萬石鮮米及び臺灣米の移入額七十五萬石の生産不足を見るの…は百二十萬石なるを以て米の供給狀態なり…石となり之に對する内地の需要額二百七十…萬石を除くも…額は内地消費額六千卅五萬石外…十萬石の生産不足を見…國への輸出五十…萬石…となり前して大正三四五の…

青島と大連

原田内務技監談

去る四月上旬より青島大連兩港視察中なりし内務技監原田貞介博士は一日午前八時關釜連絡船にて下關著近日歸京の筈なるが其觀察談に曰く元來青島は獨逸から讓り受けし時は外觀のみは整然たる良港の如く見ねしも内容完備せず至つて漠然たる物であつたが我國の管理となつてからは山東省の經濟狀態を考察して適當なる良港を建設すべく目下着々歩を進めつゝある又大連港も滿鐵の經營で益々完備しつゝあるが殊に滿洲特産たる大豆の運出に今少し輕便に出來る樣改良を畫策して居る夫と大連近くの連山灣に米國が支那と契約して投資をなし港灣を改良しつゝあるのは古い問題であるが是とて大連には大した影響はない筈で又支那との交渉であるから何時竣成するやら判明しない北九州の一問題たる洞海灣の視察もなしたが同問題が内務省の港灣調査會で一先づ議題には上つたが愈々本省が一億有餘の大費用を投じて國港として實行すると云ふ事は未だ決定して居ない現在若松築港株式會社が其一部を委手して居るが是とて營利的計畫にやるのではない關門大築港計畫は目下山口縣で調査研究して居るが是は實に本省の方でも好意を以て迎へて居るので調査の結果では愈々國港として實現するかも知れないが要は洞海灣でも關門大築港問題でも絶對に國港として實現せなければならないと云ふ必要はない筈で洞海灣は工業の策源地として關門は貨客の仲繼ぎ集散地として各々其使命が違ふのである云々（下關）

江原道地方費

豫算と事業

大正九年度本道地方費豫算總額は八十七萬二千七百三十圓にして之を前年度豫算に比較するに實に四十八萬五千八百四圓の增加を來したり斯く增加せしは諸物價騰貴に伴なふ諸給與金の增額並に時勢に順應せる事業の擴張等に依るものにして財源は多く地方費賦課に求めたり之が爲道民の負擔は頗る增せし感なきに非ざるも是物價騰貴せる今日に於ける當然の理なれば敢て批難すべきに非ざるべし況んや二等道路以上の夫役全廢豚の課税廢止、各國産業組合の補助等の財源の缺陷を補はむとするには已むを得ざる結果なるべく又近時著しく發達せる民度に對し負擔上支障なかるべきに於てをや而して本年度に於ける本道の主なる施設を擧ぐれば

一、地方改良　近時地方民心動もすれば輕擧妄動の傾向あり之が善導するに非ざれば地方行政の實績擧揚は得て望まれざる狀態なるを以て本道五大綱領に則り民風を作興し民力の充實を圖り以て地方産業の開發に資せんが爲に地方改良巡回指導員一人を置き專ら民風作興並に民力涵養の宣傳の任に當らしめ一方に於ては活動寫眞及び蓄音器等の如き物質的作用を利用し生活の安定を圖ると共に時勢を理解せしめ健全なる發達を遂げしむとせり尚縣に計畫せる興風會職員並に面長等をして内地其他の地方を視察せしめ地方に於ける中心人物を養成すると共に他方面に於ては地方改良印刷物を發刊し郡面職員其他地方の有力者に配付し現政治の趣旨を廣く布傳せむとせりと

二、朝鮮語奬勵、從來地方廳に在職せる内地人たる技術員は直接人民に接觸する機會多きも遺憾乍ら朝鮮語に通ぜざる者多く通譯を介し其の用を辨じつゝ來りたるも之時間並に經濟上不經濟なるのみならず圓滿なる指導を遂ぐる能はざるを以て今後通譯を介せず直接鮮語を以て指導し得る程度迄の語學を奬勵する爲に各自の勉勵を促し以て之に通曉する者には通譯手當を給し鮮語の習得を急速ならしめんとせりと

三、凶歉救濟　從來凶歉救濟に關する事業方法は食糧、種穀、小屋掛料給與の三種なりしも更に之を擴張するの緊切なるを認め治療費及び器具貸給與の二種を追加し罹災者にして自ら傷病を治療するの資力なき者及び罹災の爲就業上必要缺くべからざる器具を亡失し自ら之を購入する資力なき者を救濟し罹民を普く潤らしめむとせりと

四、學校增設　學年延長　本年度に於ける、公立普通學校の新設は八校にして學年を延長するは四校なり、豫算の關係上全營に涉りて一時に實施し得ざるは遺憾なれども大正十二年迄には三面一校の割合となり全部學年を延長して六學年制と爲す計畫なりと猶本道は時局に鑑み興風會の事業と共に地方青年子弟の教養に留意し各學校とも補習教育上の施設を爲すの計畫ありと時世に伴なふ好施設と稱すべしとなり（春川）

朝鮮自動車營業の救濟（三）

北原利男（寄）

次には（四）の同一區間内に多數の競爭者を一擧に激增させた一事でありまして之れ等し營業者の致命傷とも云ふべきもので今日の混亂紛亂を醸した最大原因だと思ひますから少し詳細に考へて見たいと存じます抑も何故に當局は此の競爭を許可したのでありませうか。其の動機、原因とも云ふべきものを聞いて居りませぬから眞相は知りませぬが色々忖度して見るに他には理由がない筈で恐らく（A）獨占的では勝手の營業振をして旅客に迷惑させるから其の弊害を除かうと云ふこと（B）同時に相當利益ある事業に他の者をして自由に參加せしめようといふこと（C）時勢の變化に鑑みて在鮮車輛數を增加させようといふこと等が重なるものではなかつたかと思ひます。今此の三件を動機なりとして其の結果が果して如何であるかを現在の實情に照して見ると悲しい哉皆其希望を裏切つて居ると思ひます

（A）の**獨占に關すること**は一應尤の次第で、亦實弊害と認めらるべき所もあつたと察します。併しそう云ふ所は充分鞭撻を加へて尚思ふ樣に行かぬ時初めて競爭を許可する樣な順序にするのが至當であつたと考へます。假令そうして競爭を許可するにも可成同一區間を駢行せしめずに、一線を首尾に分けて營業させる位の手加減を望みたいのであります。それでも同じ一線の中でありますから其の營業振合は明白的確に比較されるので力ある奬勵法となり得ると信じます。是れ同一區間を競爭さすることから生ずる弊害を成るべく防ぐ樣にして且つ打つ叩いて働かするよりも引伸ばして働かする方法を取りたいからであります。殊に獨占と云ふても全鮮一體に於ての獨占でなくて單に其の一線だけでありますから他地方の營業と充分比較せらるゝのみならず彌々鞭撻の効がない時は競爭許可と云ふ最後の手段もありますのに唯獨占は弊ありと恐れて其の最後手段を全般に急激に執る必要はない樣に考へます。假令競爭に到達せしむるにも此の位の順序と考慮は望みたいのでありますのに同一區間内に多數の競爭者を急激に生ぜしめたのでありますから不味い結果になつたのは當然の事であると思ひます。現に獨占的時代には當局の監督に對しても一般の批評に對しても常に神經過敏であつて乘客を滿足せしめぬ爲には深い責任を感じて居たものであります。處が競爭者が出來てからは此の責任は自然に全く除かれて終ひまして乘客が溢れることは問題にならなくなりました。其れ即ち乘客の爲には不便であります。而も其れが營業者の利益を增すかと云ふと競爭から來た他の事情によつて營業難に陷りつゝあるのでありますから誰も利するものがないと云ふ奇妙な結果になりました成程此の競爭許可以來處によつては乘客が少くとも車を出すとか賃金の引上を遠慮して居るとか云ふ向もありましてそれ丈け旅客の利益であり、競爭許可の齎した効果である樣に考へられますが、併し之は採算上餘裕があつてのことではなく損失と苦痛を忍んで不得已やつて居るのでありますから到底永續す可からざる一時的現象に過ぎませぬ。此の永續す可からざる一時的の現象を以て標準となし方針を立てることの合理でないのは云ふ迄もありますまい。且又競爭者間には自然種々の協定を促すもので賃金の如き不取敢協定によつて引上げて行くときになりますと競爭を許した主旨はどうなつたか分らぬことになりませう。又さう云ふ場合に監督者の諒解がないならば、勢の赴く處喜ぶ可き結果にはならぬでありませう。斯樣な次第であつて競爭許可の結果として**獨占的の弊**は格別除かれたと思はれぬのみならず或は獨占に優る弊害が生じはせぬかと思ふのであります。

安東より

支局　一記者

▲去る三十日は春季招魂祭にて鎭江山頭に千有餘名の英靈を弔ひ一日は安東神社大祭、安東デーとして異常の賑ひを見せ二日市民春季大運動とて熱狂的活躍を見せ候が、是にて春の行事も一段落を告げたる譯なれば人も吾も是より大いに活動致すべき時と相成り申候

▲安東の經濟界は依然として混沌たるもの有之、急に緩和策を講ぜらるべしとも思はれず、さりとて破綻、破産等の悲慘事も聞かざれば、當分此の儘にて經過せん事はせめてもの希望に有之候、安東商業會議所は鮮銀に對して當場の救濟資金として相當の援助を願たき旨申出候由

▲鮮銀支店長に其意を傳へたるに對し支店長は唯單に救濟資金として巨資を放下せよとのみにては本店に取り次ぐ理由相立たざるを以て其の理由とすべき根底ある調査書類を提出せられたき旨の回答ありたるやにて目下商業會議所に於て其の材料調査中なりとの事に御座候

▲株にてボロイ儲けしたるものが株にて大損失を招く事は當然の事なり、亦無茶なる土地の思惑をなしたるものが經濟界の大動搖を受けて土地の暴落するも當然の事に閲し申すべく、人を怨まず已を怨むが最も賢明なる處に御座候、記者は昨年來、無茶苦茶なる土地の思惑者流に對し其の不可を說き、其の不都合を鳴らしたる第一人者なる事を聲明致し候

▲頃者當地の一材木會社は鴨綠江材内地輸出を試み候由、其の採算上の成績に就ては未だ聞く處を得ず候得共、此の豐富なる木材を汎く内地に紹介し且つ其の聲價を廣告する上に於ては非常に[illegible]り事と存じ候、記者は算[illegible]行さへ引き合ふに於ては多少の犧牲を忍ぶ覺悟を以て多々益々鴨綠江材の内地輸出を歡迎するものに御座候不二

獨逸財産管理評議員

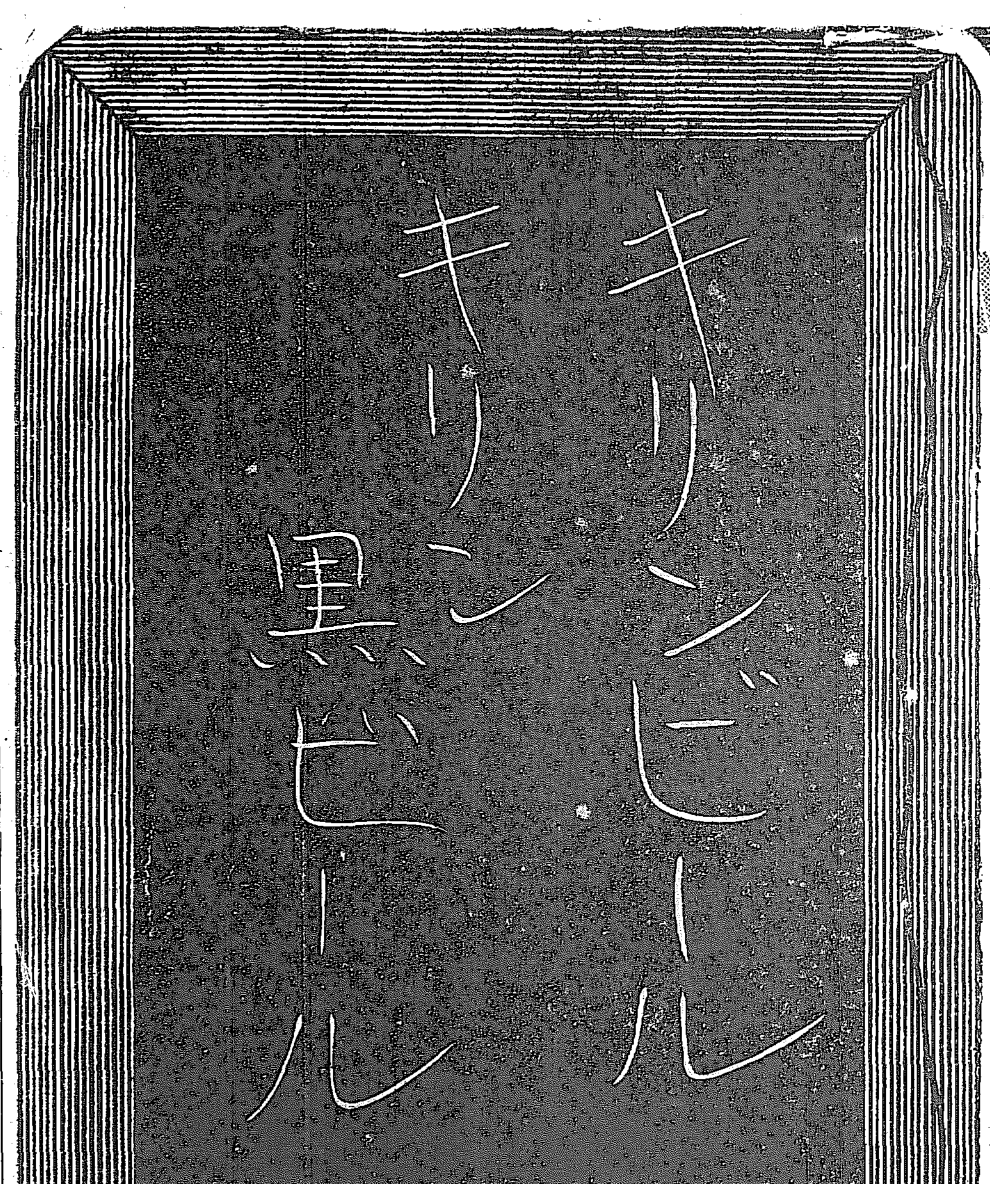
獨逸財産の管理方法等に關する管理財産の管理方針及換價事務に關し京城府にては評議員として左の諸氏を擧げ既に内申したり

▲府事務官服部豐吉▲同北村健吉▲土木建築請負業大島新作▲東京建物會社員中條橋吉

○**郡守視察團出發**　總督府主催の各道郡守の内地視察團員三十名は京畿館參與官、忠北參與官、咸鏡北道參與官等と共に來る十五日京城出發一ヶ月の豫定にて内地視察の途に就くべしと

○**砲工員外生試驗**　第二十師團司令部にては來月七日午前八時より司令部樓上にて砲工學校員外學生候補者初審試驗を執行すべしと

○**産婆看護婦試驗**　平安南道にては來る五月二十七二十九の兩日同道慈惠醫院に於て産婆看護婦試驗執行の由なるが志願者は五月廿日迄に願書を提出すべしと



お父様は何のビールがお好ですか……？

發賣元　明治屋

ぢ　痔で困る方切手三錢送れ永年の病も自宅でキラズに治す良藥を無代で教ゆ　名古屋市南小川町五〇　救生館

東京蒲田驛前　日本自動車學校　自動車運轉手修得技術販賣員營成本科四ヶ月卒業速成科二ヶ月卒業實習科一ヶ月卒業年齡十八以上投業開始小學卒業は無試驗入學を許可す校外入學生特典有四十頁の案内書及學則申込み次第無代進呈す　實習教授參觀隨意

りん病妙藥　消渇　七代自家傳秘法　[illegible]　吉澤德次郎商店　京城吉野町一　電話一五一六　振替七三八六

眼科、内科　京城壽町三丁目九十二番地（壽座隣り）　入院隨意　荻原眼科内科醫院　電話二二六七番　荻原長藏

毒下しにキンメ第一！　百毒下し　わかう　伊勢本舗　加藤翠松堂

子孫の代まで履ける　丈夫で輕い銀の下駄!!　專賣特許意匠登錄實用新案特許願　物價騰貴で桐の少し優な下駄が二圓三圓と云ふ法外の値で僅に一月か二月で役に立たなくなる此の輕銀鋳物下駄は鋼鐵の樣な硬度の輕銀で作つたので頗る堅牢で數十年の永き間常用しても破損せずマダ役に立つ且つ輕いこと桐下駄と同じ履心ち最も宜しく高尚優美イツ迄も銀の下駄なれば上流人士の履物として歡迎せらるべき現代的經濟下駄です　○出し御披露男子用金貳圓七拾錢○女子用少年用金二圓五拾錢　○御希望の御方はハガキで御注文次第代金引替送料實費で送る　發賣元　東京市淺草瓦町河岸通二十八番　福田商會　電話下谷七六一　振替東京四五二六三

破格廉賣　和洋音譜器械　寫眞圖解添　目錄呈上　■曲種數千種■新鮮優良品■在庫品潤澤■荷造安全一　東京木町　博通社樂器部

脚氣貴重藥　エクイニン　本品は岩田氏多年の研究に成り用量極少副作用絶無にして而かも奏効顯著且つ迅速なるは一度實驗せられたる各位の激賞せらるゝ所にして實にあらゆる脚氣療法に對する理想的貴重藥なり。　▽六錠二圓　▽十八錠五圓　▽粉末あり　▽各地藥店にあり　說明書郵呈　東京内幸町　旭藥品工業株式會社　特約店　東京本町　田邊元三郎商店　本石町　中村合名會社　大阪道修町　鹽野義商店　伏見町　日本藥品洋行

優秀ナル淋病内服藥　ゴノチール（說明書郵呈）　極メテ合理的ニ創製セラレ彼ノ危險ナル洗滌等ノ療法ヲ要セズ單ニ本劑ノ内服ニ依リ淋病、膀胱、尿道炎等ニ對シ遺憾ナク治療ノ目的ヲ達シ且何等副作用ナキ最モ卓越セル一新劑ナリ（各地有名藥店ニアリ）　發賣元　大阪市道修町　西村藥林社

家庭欄

公立質屋とは ―どんなものか―(下)

府公設市場主任 片山慶助

巴里質局の仕事はどんな工合に取扱はれて居るかと申しますと總務課調査課會計課貸付課鑑定課倉庫課といふ樣に大體六課に分れて居り鑑定課には專門の鑑定員が千數人も居つて鑑定をするのであります貸出金額は鑑定額にせずに貸附金に

延滯利息を

加へた額以上で本人へ戻してやるので御座います利息も三圓以下は假に限を六ケ月以内こし月一分六厘、百圓以下期限を二ケ月以内こし日歩百圓につき六錢二百圓以下は期限を一ケ年以内こし月一歩三厘こ云ふ低利で利率の計算方法は質を置く者に至つて

有利に毎月

十六日から翌月十五日迄が一ケ月一日から十五日迄が半ケ月十六日から當月末日迄が半ケ月こいふ風になつて居ります質屋の資本金は創立の際年六歩利で五千圓を村の基本財産から繰入れ此の經理は特別會計こなつて居ります こんなわけでありますから

非常に成績

が良く開設以來大正八年末迄に入質が三萬四千九百九十八人で四萬八千三百二十圓川質が三萬二千八百七十七人で四萬六千二百三十六圓此間一件の流質がないこの事で御座います是は普通一般の質屋に例を見る事の出來ない現象で御座います慈善協會經營の武藏屋は貸出金を

五圓以内と

し(貸與)十圓こした(頃新聞紙は貸出金を十圓こした事を報じて居ります)利子は一個月に付二十五錢以下は五厘(一圓以下一圓に付百分の二五圓以下一圓に付百分の一半こして利息の計算は月で計算しても質物交換こ其他所謂付替に困る『オドリ』を取らず流質の期間は四個月であつて特別な事情が認められる場合は

相當猶豫す

る事こなつて居りますそして營業資金は七千四百圓で御座います下附金價格の五分の二以上三分の二以内を貸す規定で御座いまして貸付期間は一個年こなつて居ります殊に質入人の保護こ云ふ事に重きを置いて居りまして營利的の質屋ですこ質物が流れるこ其の品物を

質屋自身の

所有にしますが佛蘭西の(モンドピエテ)は之を競賣して剩餘金があれば質入主に返してやるのであります巴里質局の一箇年の取扱ひ數は平均九十萬件貸出金額は一千五百萬圓此の利金一箇年平均百六十萬圓内外であつて之が巴里の

慈善事業の

資金に用ひて居るので御座います亦質屋の倉庫は頗る完備したものであつて品種別の分類が綿密で而も簡明に出來て居り殊に面白いのは社會問題の研究で名高い田中太郎氏が嘗て巴里の質局を視察した際其の倉庫に日本刀が四振(一圓六十錢)で數年間も禁錮されて居つた爲めに大變赤面したこの事で御座います

火星との通信

興味を呼んで居る帝大理科室の天文學總會

例年春秋二期に開催の天文學總會は一日午後一時から赤門理科大學教室に開かれたが某幹事は語る「本日の

講演者

は早乙女教授こ平山清次郎博士の二氏で前者は『獨立審見の歴史』こ云ふ演題で世界の天文學界に於ける諸種の發見を系統的に述べるもの後者は『天文學の使命』この題下に科學上に於ける

天文學

の地位を論ずるものである天文學界の方でも種々な發見が有つて例へば米國天文臺の火星との通信の如きは一般學者の興味を呼んでゐる或は今晩の大觀測の時に會員から之に關して質問があるかも知れないが此方には未だ

何等纒

つた材料もなく單に米國邊の報告があるに過ぎない」(東京)

百數十點の世界的名畫を

富豪岸本氏が蒐集

ロダンの素描セザンヌの靜物其他印象派のモネエ、マチス等

今秋の院展で公開

嚢に關西財界の重鎭松方幸次郎氏が戰時中英佛にて巨萬の財を擲つて多數の泰西名畫を蒐集歸朝したるが此程自邸に諸名流及び洋畫壇の大家連を招いて展覽せしめたこは既報の通りで我國美術界に齎せる一大美舉こし「謳はれつゝあるが今回又々關西の富豪岸本吉左衛門氏が

近代世界的

の巨匠の手になる名畫百數十點を蒐集して今回歸朝した今其の重なる名を擧げれば

△ロダンの原作素描六十七枚△セザンヌ靜物三枚△ルノアールの全身裸體畫(三千枚位)一枚△ドガ三枚△モチエ一枚△ピッサロ一枚△マアチス二枚

で其他現代新進作家の名品數十枚及エッチング五十枚等であるが、これは氏が

實業界視察

の目的で英、佛、伊等に三ケ年ばかり滯在中に佛國巴里にて最も有名なるマルシャン・ドダブロー畫商ベルネームの手から購入したものであるこのことである、ロダンの素描の如きはその複製品ですらその一部が日本になくて珍重されてる程でその本物などは

容易に手に

入るものでもなく又見ることも出來ないほどのものである、これ等の諸名畫が日本へ移入されたことは我國美術界の最近の一大收獲こ言はなければならぬ、而も岸本氏は從來隱れたる我美術界の貢獻者であつて此等の名畫を今秋上野竹の臺に開催さる

日本美術院

の展覽會に陳列することを快諾したので、同院では特別室を作つて一般公衆に展覽させることに決定した、このことは獨り美術家の垂涎措かざる參考品たるのみでなく、松方氏のこ相俟つて我國美術界の爲め慶賀すべきとである、右に就き美術院の山本鼎氏は語る

私は岸本氏

こは京都で親しく會見し此話を聞いた氏が持參した名畫は何れも珍らしいもので我々は一日も早く拜見したいものだこ思つてゐる、これ迄に斯の如き巨匠のものが揃つて我國へ移入されたのは稀有の事でもあり

我々美術家

に取つて誠に興味あることで恐らく本年畫壇の一大收獲であるこ共に

朝鮮語速記術

―の創案―

(三) Y B生

併し昔から言語文章を早く書き取る方法は各國に於て度々考案せられ又實際に應用せられたことも少くない。是等は正に速記術の芽生こも云ふべきもので斯くの如き事實は取りも直さず社會に速記術の必要なることを

證據立てる

ものこいふことが出來る。人民の社會生活が比較的單純なりし時代に於てすら右の如くであるから、現代の如く繁雜多忙なる社會狀態に於て速記術の必要なることは云はずして明かである。英國倫敦市の某新聞社には一種の幼稚なる速記術を用ひて書き取られた記錄が藏されてあると云ふことである。右は一例に過ぎないが昔から

宗教上には

屢次此速記を應用せんこ試みられたことは明かで日本内地に於ても全く同樣の事情であつた。朝鮮に於て既に記した如く官廳の事務に當てる爲め一種の略記法が用ひられたことがある。けれども之れも其の發案者だけ或は後に傳はつたこしても數代限りで遂に師し系統的に發達しなかつた。世界に於て最初に

記音的方式

に依る速記法を編成し今日の速記術の基礎を築いたのは英國のアイザック、ピットマンこ云ふ人で、是れ恰も十九世紀中葉のことである。尤もピットマン氏の速記は全然同氏の創意に係るものではなく、寧ろ夫れ以前に行はれつゝあつたものに大改革を加へたこ云ふべきものである。ピットマン氏以前に

英國に於て

速記術が盛んに研究せられて居たことは明瞭なる事實であるが更に是が系統の源を調べて見るこ二千餘年前彼の羅馬の盛時に於て大雄辯家マーカス、タルリアス、シセロが或る事情に依る當局の迫害を避けて國外に放浪、各地を遍歴して演説及び著述に從事した際、彼れに隨つた所の門人チロ、エンニヤスの兩人が

一種の簡單

なる省略筆記法を案出し使用した。其の方法は單語の頭字を取り或は省略する位のものであつたが此チロ等の方法が實に今日の速記術の發達の端緒こなつて居るものだこ云はれて居る。チロ等の省略筆記法は其の後久しく堙沒の姿こなりて其の存在を世人に認められなかつたが一五八八年英國に於てドクトル、チモシイブライトなる學者が他のことを

調査中偶然

にもチロ等の省略筆記法を發見し同氏は是れを基礎こして更に自己の創意を加へたる方法を作り爾後多數の學者に依つて研究改良せられピットマン氏に至つて一味明を數する程の大進歩を遂げた

護送途中逃走

黄海道長淵郡龍淵面松溪里溪南洞當氏戸主金守永長男金乘錫(二三)は前に詐欺取財にて入監本年二月出獄したる者なるが去る月廿五日窃盜犯こして石橋警察署巡査錫九護衛して長淵警察署に押送の途中長淵郡長淵面邑南里三里洞に差蒐かりし際突然捕繩を切りて逃走し長淵面西鶴里方面山中に入りたる形跡ありこて目下嚴探中なり

緩衝機 (投書歡迎)

學校組合費戸別割に就て

(中) 一當局者

一例を示せば三十三等級では年收六百七十圓迄を標準こし三十二等級は年收七百七十圓迄で其の差僅百圓であるが年收六百七十一圓の甲者も年收七百七十圓の乙者も同一の三十二等級こなる二十六等級になれば年收千五百一圓の方こ年收に於て二百四十九圓の差違あるも同じ等級こしてあるのでこれは等級制度の然からしむる所で止を得ない

戸別割に對する苦情不平 組合費戸別割第一期分の告知書を發したる以來日々電話や書面又は態々組合へ出頭せられて質問せらるゝ向もあるが質問中には色々苦情や不平を訴へらるゝが大要は左の如くであるから諒解を得たい

一、株券の所得 鮮内に事業を爲しつゝある銀行や會社の株のみを調べて内地に於ける銀行や大會社の株所有を十分に調べざるは不公平なり且は鮮内の企業を阻碍するものであるこ云ふのである之れは土地建物も同じく内地所有の分を調査することなら今日の處不可能であるからせめて鮮内のものでも調査を遂げて株を持居る方こ否らざる方この間に不公平を削したいのである

一、家族多數の斟酌 或る階級以下の組合員の家族に就き斟酌して一等又は二等下げを爲したるより或る方の論では學校組合は根が子弟の教育の機關であるから老人や不具者は別こし多數子供持の者には多くこそ賦課し減額するの要はないこの異議もありしが元は社會教育の共同經營こ云ふ見地に於て異なるのであつて又京城在住の家族のみを調べて内地に殘し置きある老人や子供を顧みざるは不公平であるこの小言も多く言はるゝが府の民籍簿で京者のみの民籍簿こは異りて在住の家族の有無は不分明であり調査の上にも現住者を取調ぶる外に途はない内地に老人がある子供があるの方に對し一々内地役場等に照會することは出來ぬることである

▲中券花良登おそのゝ鼓に熱心なのは今更ながら感心する先日連中が若柳師匠から「小鍛冶」の踊を習つたが鳴物の方が人が揃はないので困つた苦しんだが京城の藝者は出入が多い

▲ところが以前にも六郷新四郎が京城へ來た時に稽古を受けるに人選に困つた時は京城を動かない藝をと云ふので太鼓が一若大鼓が鶴江小鼓が菊千代等の連中であつたが

▲鶴江が仁川へ轉籍したので折角ながら大鼓の打ち手がないそこでおそのは菊千代一若其他と共に下仁して一日掛りで大鼓を鶴江から新花月の波奈奴に稽古させ數十圓の費用を拂つて歸城し早速花月、千代本等で餘興が出來る樣になつたがこんなに苦心して居るおその達の心を少しは買つてやつて貰ひたいものだ

關釜連絡船

釜山發 朝六、四〇 夕八、三〇

▲五日 朝、對馬丸 夕、高麗丸
▲六日 朝、壹岐丸 夕、博愛丸
▲七日 朝、對馬丸 夕、高麗丸

連絡船上陸客

四日朝入港博愛丸二三等船客名(二等四八名)宮原竹一、同竹一、同寛、山路右近之進、同政子、高木坤、林孝四、同雅子、林田浩藏、山本行彦、三島雷太郎、土肥喜三、矢野榮作、秋田近雄、米田原あい、稻末すみ、同久世、茨木みね、佐野さだ、島原はる、中野政藏、臨原輝雄、美船由次郎、吉原龍子、香川する、高島丈松、外人五名(三等四五四名)

氣象日報 (四日)

氣壓配置は前日に比し大差なく依然日本海に高く北滿洲及九州南方海上に低く各地風力弱く概して天氣は晴れなれども北部は

氣豫天報

晴 後 曇

月經不通を快く通じ 月經不順を快く調へ 月經困難を快く治す
本舖 江戸平商會

急告 數に限り有り 投賣 毛布
特別大判 金貳圓 (カーキ色 鼠ノ二種有)
株式米の瓦落で先頃迄軍隊用こして大儲を來した此雜貨の破産者續出の際極に達し此難局を救濟すべく至急換金に迫り止なく五萬限處分投賣を斷行す四疊半一面に敷ける大判物で手觸り好き逸品なれば旅行家は勿論誰れでも無くてならぬ實用品也不正の廣告販賣と同樣に見ず賣切ぬ内速時申込べし直に引換郵便で送る荷買入後不向きの節は返金なす
東京神田山本町 振替東京三二〇二四 日本實用被服株式會社

東京三金の靴
ボックス革製實用長靴 一號七圓五十錢 二號八圓五十錢 本長十五圓

ボックス革編上 一號五圓五十錢 二號六圓五十錢 三號七圓五十錢 四號八圓五十錢 五號九圓五十錢
ボックス革變化 一號五圓五十錢 二號六圓五十錢 三號七圓五十錢 四號八圓五十錢 五號九圓五十錢
ボックス深ゴム 一號六圓五十錢 二號七圓五十錢 三號八圓五十錢 四號九圓五十錢 五號十圓五十錢
▼御注文の節は靴の種類こ文數通知あれば代金引換包送料實費にて御送附申上候 ▼目錄寸法用紙要二錢 ▼卸賣御希望の方は特別割引便宜御相談に應じ申へく候
東京市芝區愛宕下町 三金高等靴店 電話芝六九 振替東京一七二三〇

良藥口に苦し 甘葡萄酒の一杯よりも 少し苦くとも 一杯を召せ 津村人參エキスの 經濟にして效果數倍 即ち一擧兩得
朝鮮京城本町 津村兄弟商會 振替京城三一五一番 電話第一四八〇番 電話一八七〇番 電略(ツ)又は(ツムラ)

夏向唯一の良職業
夏帽子洗濯業 洗疊劑製造業
誠文社工部

衛生家農家必需品 京畿道警務部御許可 總督府並ニ警察署衛生係御用品
蠅滅 一名ハイトリサン 一ケ金二十錢 送料十五ケ迄金十八錢
蠅の蛆集する處へ撒布せば本劑の偉效驚かさるを得ず其他蚤、虱、ピンデ、油虫にも有效
京城日報社代理部 振替京城三〇〇番 電話長六千九番 同内十九番 同廿四番

特約販賣店 釜山大廳町一丁目 株式會社 明治屋
味淋 玉印 虎印 燒酎 (マ)印 藤井監製 增永釀造元

特約販賣店 釜山辨天町二丁目 ビワコ屋商店
味淋 玉印 虎印 燒酎 (マ)印 藤井監製 增永釀造元

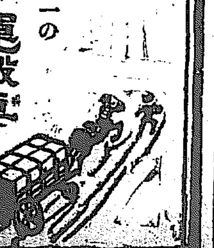
入學資格 普通學校卒業程度
學資金 金百三十二圓
卒業期間 二ケ月
入學年齡 滿十六歳以上
○暗世界カラ明世界ニ!!
○因襲的職業カラ文明的職業ニ!!
自働車 運轉手養成 毎月一日十六日 專科新學期開始
京城自動車講習所 京城黄金町三丁目角(電話二一六一番)

マホービン各種 京城 熊平支店 振替京城二二一番 電話二五・三二一四番

生娘印 工科大學實驗濟 パンク止液 特許願四八五三五 一一九一一 一名ゴム用クリーム

ゴム輪之福音
一、生娘印パンク止液を自轉車、人力車、自働車のチユウブに一回注入して置けば、途中チユウブにいくら多數の穴があいても空氣は絶對に出ません
二、生娘パンク止液の効力偉大なることは、多數御使用者の實驗こ日に增す需要の激增に依て明かです
三、生娘印パンク止液がゴムに惡い變化を及ぼしたり又は効力のない場合はどんな損害でもどんな責任でも斷して本會で引受ます
四、生娘印パンク止液の有効期間は一年氣溫零下四十五迄有効
五、價格は一壜金貳圓です
丸八商會發賣の本液は今回弊商會に引繼き發賣可致候に付並に御告仕候也
各地方に特約店を設く希望者は左記へ御申込被下度候
京城黄金町一ノ一八六電話三一五四番 製造元東京クラン商會・朝鮮一手販賣元 朝鮮發明品商會 特約販賣所 京城日報社代理部

本場大島紬 織元 出張 勝久支店 京城本町一ノ五〇 電話二九〇二番

時勢は運搬車を要求す
能率無比、世界第一の パカード運搬車
必使用して始めて平和戰の勝利者たるを得べし
京城長谷川町一一六(電一四三五) 內外興業株式會社 自動車部
支社 大阪 神戶 門司 出張所 大連


[illegible]郎、同みさ子、岡本戸島太郎、[illegible]、岩見[illegible]、[illegible]松、川崎島太郎、松尾留次郎、[illegible]田木さわ、韓萬熙、大森松子、[illegible]

第一梯隊の二機
先づ北京より來翔せむ
第二梯隊は遲れる見込み
京城の通報を待つて北京出發
五日 軍司令部發表

五日軍司令部は伊機日本訪問に關し發表して曰く元來伊太利飛行機の日本訪問飛行は撤頭徹尾カプロニーを操縱して

敢行の豫定 なりしも途中に於て或は頓挫し或は轉覆し或は亞刺比亞土人に捕はる、等幾多の故障を生じ飛行不可能となりたる爲め更に計畫を變更しスパ式を第一第二の梯隊に區分し離陽を出發せしめたるもの、如し、第一梯隊はフエラリン中尉、マシエロ中尉操縱の二機にて第二梯隊はグラツサ中尉、ランツア中尉、ビリスコ中尉、メユツチ中尉、マツツアーリ中尉の

五機なるも 目下第一梯隊に遲るゝ事非常にて遙かに後方にあり、殊に一機は波斯にて遭難し其他狀況不明なれば何時朝鮮に來翔すべきか現在にては到底見込み立たず是に反し先頭梯隊は順調に飛行を續け今や既に上海に無事着陸し

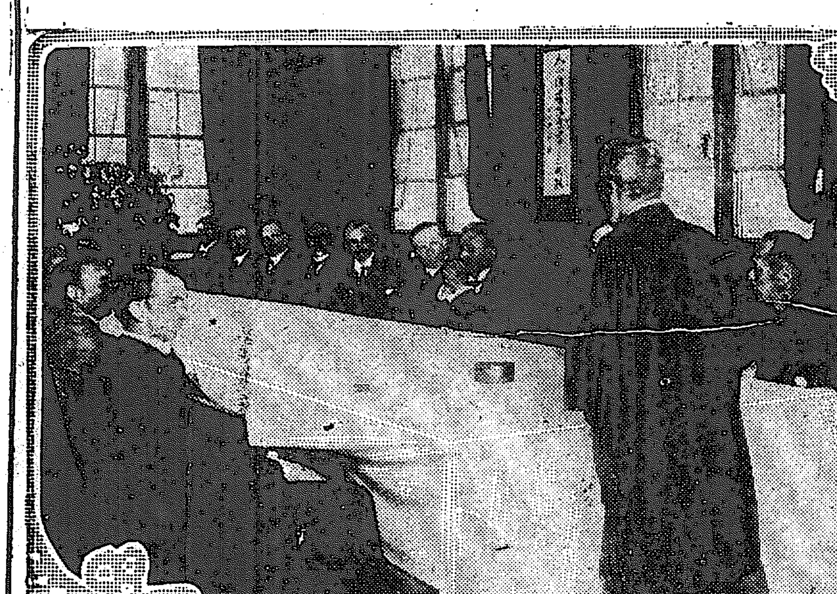
今明日中に 北京に着陸すべきを以て日伊兩國委員協議の結果北京に於て勢揃ひせしめず、先づ第一梯隊のみを先發せしむる事に確定せり、依つて朝鮮にては右の二機を先づ迎ふる事となりたるが其の來鮮期は遲くも本月下旬なるべし、即ち朝鮮に於ける諸般の準備完成と共に京城より北京に打電し同地を離陸せしむべく

陸軍省より 派遣の接伴將校、櫻井少佐（京城）森中尉（新義州）福士中尉（大邱）は右二機が青島着と同時に東京出發來鮮し着陸準備に着手すべく又伊太利側準備委員にはバオルチ中尉の外總指揮官として目下東京滯在中のリバ大尉近く來城すべし、歡迎其他に關しては嚢に計畫したる通りを實施さるべし

マシエロ中尉は一旦廣東に引返し
更に飛行を繼續せん
マシエロ中尉は三日汽船にて上海に着せるが上海より飛行機にて一旦廣東に引返したる上飛行を繼續すべし（上海電報）

フエラリー中尉歡迎會
六日觀覽飛行を行ひ七日出發
フエラー中尉は二日夜佛蘭西倶樂部の伊太利居留民非公式歡迎に臨みたるが三日夜は同く伊太利商人のアストル、ハウスの公式歡迎、四日夜は上海飛行倶樂部支那側の一般大歡迎會あり公式歡迎會は六日夜に變更されたり觀覽飛行は六日午後三時に行ひ七日出發の豫定也（上海）

王世子
七日より聯隊に御出勤
李王世子殿下には六日のレセプション御終了の後七日より近衛二聯隊に御出勤あらせらる、御豫定なりと（東京特電）



貨車逆行し 衝突破損
客車滅茶々々 乘客六名負傷
三日午後三時十七分全州發列車は裡里大場村間にて貨車聯結を放れ逆行したるより機關車を後返し聯結せんとする折柄又復二輛の客車放れ右の貨車と衝突し客車二輛は全く破損乘客六名負傷せり損害目下取調中（全州特電）

同上詳報
三日夜全北裡里驛着九時（裡里着後六時五十分）客車五輛貨車九輛計十四輛午後六時四十五分大場裡里間裡里起點一哩六十鎖附近七十五分の一上り

勾配にて 客車と貨車の間より客車五輛を殘し分離せしに依り聯結の爲全部退行中三輛目より緩積貨車六輛勾配を逆走し滯留客車に衝突し並客二輛客約十八名乘たる儘顚覆に瀕し人客五名負傷四名は何れも輕傷一名は目下裡里公醫の治療を受け居るも

生命には 別條なし客車取退け開通を見たるは四日午前十二時二十五分なりき

大衝突
長崎線でも 乘客將棋倒し 負傷者手當中
三日門司管長崎線久保田驛にて午後十時四分上り六百六十六號列車到着し停車中恰も同驛にて組立ての六百三號列車が四番線より轉線し逆行せる際速度を誤りたる爲め乘客列車に衝突し其反動にて三等列車の乘客は將棋倒しとなり負傷者を生じたるが負傷者は直ちに佐賀病院に收容し手當て中なりと（佐賀電報）

霧を以て[illegible]天好は半島一般に無[illegible]つゝ有るを以て大體晴明なれども所により曇天となるべき見込なり

氣溫	攝氏	華氏
六日正午	二三、四	七四、二
前日最高	二七、三	八一、一

胸襟を開いて
和氣靄々裡に懇談
本社來青閣に於ける ―内外人懇話會―
内外人懇話會は四日午後四時半から本社來青閣で催された。外人側は總て在京城の宣敎師十氏、内地人側は新聞關係者、牧師、通譯官等數氏。長卓を挾んで席定まるや

加藤本社長 起つて『嚢に丹羽牧師の斡旋で斯うした會合を催されたが……』と冒頭して騷擾事件勃發以來内外人間に尠からぬ誤解を生み朝鮮統治に關する見解の上にも鮮人の思想誘導に關しても亦互に誤解曲解が多く時に互に反感を抱くこ云ふやうなこともないでもなかつたが第一回の

懇話會によ つて相互間の誤解も氷釋し忌憚なき意見を交換して以來互に得る所が少くなかつた。然し折角の懇話會も一度切で放擲して居ては『去る者日に疎し』の譬へに漏れない虞があるので本日更に諸氏に御足勞を願つたわけである。何卒腹藏なく

意見の交換 が願ひたいこ云ふ意味の挨拶があり、之を山縣セウルプレス社長が英譯し、之に對し外人側を代表して聖公會のビショップ、トロロップ氏謝辭を陳べ茶菓を喫し乍ら懇談を交へたが神學校長ケーブル氏拍手に促されて席に起ち簡單な演說を試みた。曰く懇談會は宣敎師こしても

非常に望ま しいこと、曰く自分は在鮮既に三十年に近く朝鮮の政治民度其他萬般の變遷を親しく目擊し觀察し研究したこと、曰く自分は近く米國に歸る筈であるが歸米しても決して朝鮮問題に就ては公正に紹介し私情を挾んで報告はしない。と云ふ意味の意見を陳べ和氣靄々

歡談笑語の 裡に六時散會したが當日の主なる出席者左の如し とツチ、ケーブル、ビリングス、バスカーク、クーンス、ロツドロウ、ツロロツプ、ブロツクマン、ボンウイツク、ミルラー、山縣セウルプレス社長、丹羽牧師、大石、今村兩通譯官、中村牧師、加藤本社長の諸氏

各務原高知間 編隊大飛行
三機翼を並べて出發
モ式こしては空前の長距離翔破

各務ヶ原第二大隊に於ける各務ヶ原高知間野外編隊飛行は四日未明より開始せられたり飛行將校吉本中尉は機體の嚴密なる點檢をなし準備全く整ひたるは六時三十分なり前日より氣遣はれたる天候も今日は名殘りなく晴れ渡り絕好の飛行日和こなりたれば高橋特務曹長以下三名は各地よりの電報を待ちつゝあり間もなく六時四十分高松より雨なるも飛行差支なしとの電報來り高知市よりも雨なるも後晴れとの電報來りたれば高橋曹長はモ式第二百四十五號機を大藪曹長は同第二百四十四號機を伊藤曹長は同第二百四十號機の試運轉を行ひたる後前記の順序にて場上を二周したる後機首を西方に轉じ出發せり時に六時五十分各機は岡山、高松一泊德島大阪を經て和歌山に著陸同地より各務ヶ原に歸還の筈今回の全航空距離は九百基米突にしてモ式こしては斯かる長距離飛行に成功の上は本邦航空界に一新記錄を造るものなり（各務ヶ原電報）

琵琶湖に墜落
伊藤曹長慘死を遂ぐ
四日午前六時五十分各務ヶ原を出發せる伊藤曹長のモ式第二百四十號機は同七時五十分滋賀縣彥根附近琵琶湖入江上空に於て機體に故障を生じ墜落伊藤曹長は慘死を遂げたり（彥根電報）

飛行機の迷ひ兒
敦賀市民を駭かす
灣上に圓形を畫いて 滋賀縣方面に飛翔し去る
敦賀灣上西北方に高く爆音響き渡ると共に突如飛行機一臺現出して市民を駭かしたり其筋にて取調の結果當日早朝各務ヶ原飛行場より高松に向けモ式第二百四十號以下の三機前後し飛行せるに第二百四十號機は米原附近に於て墜落し第二百四十五號機は行方不明こなりたるが即ち前記敦賀に現出したる機こそ夫にして全く濃霧の爲針路を誤りたるものと察せらる而して同機は敦賀灣上に圓形を描き滋賀縣に向つて飛翔し去りたり尙同飛行機の敦賀灣上に現はれたる時市民は浦鹽より飛來せるものと思ひ一時は却々の大騷ぎを演出せりと（敦賀電報）

岡山の空を通過
大藪曹長縣下和氣町に不時著陸す
十七師團より急行
岡山練兵場にては各務ヶ原高知間飛行當日こて早朝來各係員並に第十七師團よりも將校下士卒臨場こして出動諸般の準備怠りなし觀衆は未明より續々と詰寄けたるが一機は四日市に一機は米原附近に墜落との報あり十一時十分頃岡山市上空に爆音高く雲間に響き一機機影を現はしたるが暫時にして其影を發見し能はざるもの、如く其姿を失ひたるが同機は午前十一時五十分に至り和氣郡和氣町（岡山東北方七里ばかりの地點）に著陸し機體に故障なけれども援助頼むこの電報來りたるを以て立見中尉は兵卒二名を隨ひ自働車を驅つて現場に向ひたるが右大藪曹長操縱の第二百四十四號機なり（岡山電報）

岡山に飛行
無事練兵場に著陸す
岡山縣和氣町に途中著陸したる大藪曹長の第二百四十四號機は四日午後四時十五分同地出發同四時二十五分岡山上空に現はれ同二十五分同地練兵場に著陸したり同夜は一泊の筈（岡山電報）

釜山附近で
朝鮮風俗其他の實寫
朝鮮總督府囑託村男氏は活動寫眞技師と共に目下來釜中なるが其目的は既報の如く朝鮮風俗、勸業其他各種事業の實況を内地に照會する計畫にして既に三日より之が實寫に著手し水產會社の魚市場、牛市場、移出牛檢疫所等の實況撮影を了し向各種の事業に及ぶべしと（釜山）

端午の節句
南山幼稚園の節句祭
空には鯉や吹き流しが躍り地には緑の風が爽かにながれて端午の節句が來た、五日南山幼稚園では午前十時から、園兒の父兄姉なども招待して愛らしい坊ちやん孃ちやんを中心に節句祭が行はれていろ〳〵の唱歌や遊戲に絶えず歡びの渦が卷きお祝ひの赤飯には生々した皐月の耀しさが溢れて見えたが、可愛らしい園兒の『仕舞』はいぢらしいほど立派であつた。外には靜かな初夏の光があつた。

咸興線の開通式
來る十六日盛大に擧行
招待の名士一千餘名
南大門より臨時列車を運轉せん

咸興南部線は昨冬開通を見たるが當時恰も嚴寒に向ひたる爲め開通式擧行を延期しゐたるが京管局にては愈々來る十六日午後零時三十分より新築咸興驛に於て

盛大なる 開通式を擧行すべく目下京管局並に元山工務事務所に於て其準備に多忙を極めつゝあり招待狀を發する數は一千餘名にして十五日夜十時半南大門驛より臨時往復列車を運轉し十七日朝歸京の豫定なり

會場には 五色の萬國旗を縱横に交叉し紅白だんだらの幔幕を廻すべく颯爽たる初夏の風薫る處紅燃え白輝き綠滴らん容姿は午砲を合圖に開式久保局長の式辭、伊藤元山工務事務所長の工事報告、

齋藤總督 の告辭來賓を代表し道知事の祝辭久保局長の終了の挨拶ありたる後食堂を開始し一同 天皇陛下の萬歲を三唱し終つて模擬店を開き餘興には同地方

選り拔の 紅裙數十名の手踊其他ある筈にて當日は咸興空前の壯觀を呈すべし

十餘年間に亘れる 公家漁場問題
島民多數入城して運動
果して如何に解決すべきか
慶南統營、昌原兩郡に於る李堈公家所有の漁場數十個所は朝鮮にて最も漁獲ある漁場にして釜山香椎源太郎氏之が下請を爲し來れるが昨年騷擾勃發以來同地方住民は斯く利益多き漁場を歲費を以て安樂に生活さる、公家に於いて與占するは不都合なり宜しく地元民に下附すべしこの說を唱導する者あり二三千名の住民は昨秋以來屢々來城し總督府、李王家、李堈公家等に

運動しつゝ あるが右漁場問題の沿革を聞くに同漁場は本來英親王殿下（即ち現王世子殿下）の御所有にして宮内府經理院にて管理し漁業管理者を指定して之れに年額の請負料を前納せしめ來りしものにて現に京城府松月洞居住金鳳洙なる者が明治三十九年四十年の兩年度分請負金一萬圓を納付し馬山に事務所を設け

漁業管理中 如何なる事情にや鄭鳳斗なる者の代理人こ稱する香椎源太郎氏が突然該權利を買收せりこて漁業を開始せし爲め茲に一大問題こなり馬山駐在三増領事こ慶南觀察使趙氏鳳氏この間に交渉開始せられしが終に香椎氏側の有利に解決し漁場は香椎氏の管理に歸し又漁業權は英親王家より

李堈公家に 移管せられたるも金鳳洙が上納せる兩年度の上納金は還附されざるを以て同人は時の政府其他に對し漁場を貸與するか或は前納管理料返還方の運動中李公家經濟關係なる者金鳳洙を呼び出し公殿下金子少々御入用に付金三千五百圓を至急納附すれば來年度より漁場を貸與さるべしこの話に附き

即日納入し たるも爾來何等の御沙汰無きを以て金鳳洙は李堈公殿下の不德義を辭し嚴重談判の結果大正五年二月二十日に至り『香椎源太郎こ契約期限滿了の日より十年間貸與すべし』この讓渡證の下附を受け又昨年三月十五日李堈公殿下こ大正九年三月廿三日より向ふ十年間の

貸與契約書 を作成し同年六月末日に從興料二萬圓を納入することになりたるも未だ公家より漁場の引渡しを受くるに至らざるを以て最近李王家に對し該問題解決方を迫りつゝ有由なるが香椎氏に於ても必ずや契約の存續を希望するなるべく一方には統營巨濟島民多數來城運動しつゝあるこ本問題が十餘年に亘る問題だけに

如何に解決 せらるゝや近來の見物こいふべし

貴金屬
七千餘圓を盜んだ犯人
四月廿四日平壤大和町藤田時計店より時計貴金屬約五百四十點價格七千六十餘圓を竊取したる曲者あり犯人は釜山に入込たる形跡あるより目下嚴探中（釜山）

女學生殺し 共犯五名
いづれも十五六の不良少年
怖しい活動寫眞の惡影響
揭載禁止されつゝある大阪附近尼ヶ崎の女學生殺しこ大阪市外石橋附近の女學生殺し犯人は去る四月廿九日牛一頭を盜みて足が附き共犯者五名共逮捕されたり五名は不良少年にて十七歲を頭に十六十五歳の者四名なり何れも白痴に近く

犯罪の動機 は活動寫眞にて殺害の場面に牛を一刀の下に斬り殺す場面に興味を惹かれ實行せるものなりこ（大阪特電）

中央幼稚園
設立の計畫
園兒二百餘名を收容せん

京城に於る鮮人側の幼稚園こしては府内仁寺洞に京城幼稚園あるのみであるが此度總督府中央學校に於て時代の要求に鑑み最も平民的なる中央幼稚園を設立し園兒二百余名を收容する計畫ありこ

對馬丸缺航
海上風浪烈し
四日夜入港すべき關釜連絡船對馬丸は海上風浪烈しき爲途中より引返し遂に缺航せり（釜山特電）

漢江神社春祭
四日盛大に執行
漢江神社の春大祭は四日午前十時より象頭山上神殿に於て莊嚴に執行された、早朝から山麓に五色の吹き流し初夏の風に孕み彩旗縱横に翻つて祭り氣分を漲はす、中腹から山頂までには提灯等無數に連なり谷合廣場には花角力が催され終日歡呼のどよみが溢れた、遠く山彥に響く神樂の音、青葉の奥より洩る、拍手の響それにも更に神々しさの思ひを深からしめ、朝より夕日落る、頃まで絡繹こして參詣の人が續いた。

鴨綠江の初筏
中江から安東縣へ
解氷後中江鎭に於ては多數の内地人筏夫集會木材流下準備中の處去る二十日午前十時組筏完成し土井小松兩筏夫頭指揮の下に安東縣に向つて流下の途に就ける趣き通報ありたり尙本年は上流伐木現場地方牛疫流行の爲め運材困難を感じたるも比較的多數を搬出し得たりと（義州）

白米値下げ
公設市場にては六日より白米斗につき十錢方値下げ五圓十錢にて販賣すべしこ

○府内の火事 四日午後三時十分府内水下町三十四番地鮮藥種商金時練方より出火し朝鮮瓦葺平屋建家一棟を燒失同三十分鎭火せり原因は溫突の焚口より

○自轉車を拾ふ 龍山漢江通六番地吉村光之助は四月二十八日同家附近にて又古市町十四番地高原泉居は二十九日漢江通四番地便所前にて自轉車を各一臺宛拾得し其筋へ届け出でたり心當りの人は龍山署へ申し出でられ度しと

○工藝部生徒の修學旅行 中央基督青年會學館工藝部職員生徒[illegible]卄五名は七日京義鐵道始興驛[illegible]山三聖寺に一泊の修學旅行を試むる由

○北京師範學校生徒の入城 北京師範學校生徒百七名は職員に引率され東京見學の途中四日午後七時入城二見館に投宿し五日總督府視學官の案内にて府内を見學せり

運動界
滿鐵對京倶二回戰を見て
NY生

二日の午後二時より滿鐵對京倶戰[illegible]を見ていさ思ふ[illegible]今春劈頭の試合こ云ふので我れも一層[illegible]期待してゐたが果して兩軍共に一樣に技量が昨年より勝つてゐるのを發見した 特筆すべきは滿鐵の陣容の一新ここである、一塁川宮二塁根村の[illegible]顏を加へ左翼に宮永なしつて行つ[illegible]る他はあまり昨年さ變りはないがとにかく若手が揃つてキビ〳〵して[illegible]ゐた 京倶の一塁前川、中堅松川の如き新顏が見られたが他はあまり昨年さ變りはない遊擊手の勝木村は相變らず[illegible]の元氣振りを示してゐた、大體に於て試合はまづ豫想してゐた結果に[illegible]つた、四對一それは先[illegible]して當然の結果であらふさ思[illegible]兩軍の成績を見るにと[illegible]滿鐵の安打[illegible]八に對して京倶の二は同時に[illegible]相違な物語つてゐる、滿鐵の打擊は一樣にいゝ當りを示してゐた[illegible]新逃與村の如きは三個の安打を[illegible]てゐる、打擊の如何は同時に投手の如何なし說明し得る、絕體的投手の必要條件さして球に變化が多かるべきである この點に於て林田君のカーブは恐らく彼の武器であらふ、杉浦君の[illegible]決して昨年よりは弱まるさは[illegible]はゐない更に球に變化なあらし[illegible]ならば（球の變化を生せしむる[illegible]或はローションを變化するなりし[illegible]ートの場所を變更するなりして[illegible]ながち滿洲さ雖も恐るゝにはあたらない 直營するならば京倶の爲に一大脅威たる捕手に强肩を得るの急務である 手の肩は絕體に投手に慰安を與ふる一塁の走者を膽膽せしむるに[illegible]ものではあるまいか 投手さして一塁に走者ある場合は心配である、その心配は常に[illegible]に對する投球に影響すればや[illegible]者人をして云はしむればただ當[illegible]にして今少し一塁の走者さ打者[illegible]間の連絡を緻低せしむるならば[illegible]より以上の得點を爲したかも知れ[illegible]い、換言すれば サインの 徹底で[illegible]る（つゞく）

本社運動部のコート開き
本社運動部では過般來[illegible]跡に庭球コートを新設中の所[illegible]成したので來る九日午後一時より[illegible]大なるコート開き庭球大會[illegible]各官衙銀行會社方面を招待する[illegible]なりと

野球戰
九日龍道ダブ[illegible]ドにて午前中京倶[illegible]擧行し午後新組織の京城[illegible]イス對滿鐵野球戰を催すべしと

演藝
…◎…
▲壽館 七日より週年記念特別興行[illegible]實況』▲喜劇『困つたブ[illegible]劇敎材『松平長七郎』七卷[illegible]冒險活劇『エルモの發展』全五卷▲『國技館開館式』▲『日[illegible]百名の先客に限り景品附の讀[illegible]迎星』京城展覽會の[illegible]

▲日の出向島帽子の[illegible]評 東京日本橋區[illegible]吉安商店製の日の[illegible]馬印夏帽子は例年の如く流行に[illegible]スタイルを作製なし居る[illegible]より非常なる好評を博しつ[illegible]に於て販賣せりこ

慶北農作
三日の降雨

慶尚北道内昨今の農作物生育狀況に就き道技手本谷氏の談に依れば三月中の雨量は比較的多量を示し四月に入りて十二日迄は四十耗強の降雨を見たるも其の後約廿日間は降雨なく而も機に蒸發量は約十耗以上に達するあり麥作は或部分に多少の旱害を受け殊に陸地棉播種の季節なるも降雨なき爲め發芽遲延する傾きあり尚ほ昨今苗代仕立期に際するも灌水に缺乏し農民は憂慮しつゝありしが去る三日の降雨に依りて農作物頓に生氣を帶びたり若しこの降雨の四五十耗に達せん乎麥作は現在の旱害を掃除すると共に相當の增收穫を豫想することを得べく尚ほ陸地棉の發芽生育を助長すると共に大なると共に此機に於て苗代の設定も完了を見るべきなり(大邱)

大田金融業績
預金增加

大田金融組合に於ける四月中の業務成績を聞くに一般經濟界の緩慢なる結果は各銀行ともに貸出を戒せる折柄なるを以て組合も亦大に考慮をなしたるより前月末の越高と異ならざりしも之と正反對に預金額は非常に增加し始當時のことゝて僅に三口百五十五圓なりしを當月末は一躍二十四口金一萬八千三百九十六圓六十七錢となり貯蓄預金も前月末は一萬六千九百六十三圓六十一錢なりしを二萬四千五百六十一圓三十八錢に增加したり其詳細を示さば次の如し(大田)

貸付金の部

前月越高	一〇四、九二一、〇〇〇
本月貸付	四八、一七〇、〇〇〇
本月回收	四八、一七〇、〇〇〇
月末現在	一〇四、九二一、〇〇〇

當店預金の部

前月越高	一五五、〇〇〇
本月の預金	四一、七〇六、九八〇
本月拂戾	二三、四六五、三一〇
月末現在	一八、三九六、六七〇

貯蓄預金の部

前月越高	一六、九六三、六一〇
本月預金	二七、六二二、一八〇
月末現在	二四、五六一、三八〇

定期預金の部

前月越高	一、九〇〇、〇〇〇
本月預金	三〇〇、〇〇〇
月末現在	二、二〇〇、〇〇〇

安東豆粕改善
輸出貿易組合決議

安東縣に於ける大小豆及び豆粕は輓近其產出著しく增加し今や滿洲に於ける豆粕市場として殆んど營口と併稱せらるゝの盛況を見るに至りその品質に於ても他地方產品に對し何等遜色なきのみならず寧ろ優越せるを認められし結果九州朝鮮等に於ては安東豆粕の聲價著しく向上し需要者の等しく歡迎する處なるが未だ大連營口產に比し一圓の低價を以て需要せられ殊に先物取引の受渡しに之を充當せられざるは一に產額僅少なりし時代に於て品質斤量等の統一を缺けるに起因するもの如きも今や其生產額は年々四百萬枚を越ゆるに至れるを以て安東輸出貿易組合にては這回安東產豆粕を先物取引受渡しに充當の件に就き種々協議する處あり愈々支那側と同一步調を以て品質の改善を行ふことゝなり左の改善方法を決議すると同時に近く日鮮方面及び各組合に對し夫々懇望すべし(安東懸)

改善方法

一、豆粕賣買には安東產以外のものにありては凡て其產地名を明示し現品は左の方法に依り區分する事

(イ)安東產豆粕は無印の事

(ロ)鴨綠江上流及鮮產豆粕には黑線を附する事

(ハ)滿鐵沿線各保管各格品以外の貨車物(南滿洲各驛發送)豆粕には青線を附する事

二、安東產豆粕の支那側檢查を嚴重に施行せしむる事

現在支那側に於ける檢查は商務總會より隨時檢查員を派し各油房を巡檢秤量し若し斤量不足のものを發見したる時は相當處分をなすものとして實行しつゝあるも其品位を保持向上せしむる爲め一層嚴重に每日檢查を實施せしむべく督勵する事

三、組合員は油房より安東產豆粕を引取るに際し必ず嚴密なる檢斤をなすこと若し左記に該當するものを發見したる時は之を刪除し合格品を交換せしむる事

イ、定量不足なるもの

ロ、脂搾不十分なるもの

ハ、其他不合格と認むるもの

淨法寺師團長巡視

第廿師團長淨法寺五郎中將は一日來邱同夜芳千閣に於て在邱官民有志の歡迎宴あり二日慶州に赴き同夜再び來邱三日大邱驛を巡視同日大田に向け出發せり(大邱)

大田新兵檢閲

淨法寺師團長一行は大田大隊の新兵教育檢閲の爲め五月三日午後六時十三分大田驛着北行列車にて大邱より來田中川旅館に投宿翌四日豫定の檢閲をなしたる上歸邱したり(大田)

普校增築計畫
大田、新灘津、鎭岑

大田郡に於ける大田、新灘津、鎭岑の各普通學校は近年著しく就學兒童增加したる爲め校舍に狹隘を來したるより大正九年度に於て夫れ〲校舍の增築をなすべく計畫を立て目下大田普通學校の中川教師の手に依て設計中なるが其の增築計畫は大田の二教室此の坪數五十坪豫算八千五百圓新灘津の二十坪豫算三千圓鎭岑の五十四坪豫算九千百八十圓なる由なり其の内大田には本年度より新設せられたる商工學校々舍、堆肥小屋等の建築費も前記豫算に包含せり(大田)

選擧名簿縱覽
釜山改選六月一日

釜山學校組合議員の改選期は來る六月一日なるが現在有權者數は還般來府當局に於て調查中なりしが愈々名簿出來上り二日よ

店員慰藉運動會
四百の青年
一萬の觀衆

木浦商業會議所木浦新報社主催の木浦店員慰藉大運動會は既報の如く去る二日公會堂裏手の大廣場に於て擧行せしが四百に近き青年の大集團三十餘名の係り委員各種の競技に大車輪の活動勇ましく觀覽者は運動場の四圍に內鮮人萬を以て數へられ殊に朝鮮絹花、南北棉花、松前吳服店の小屋掛け應援團サクラビールの茶菓接待所等大當りにて各種競技の應援盛大を極めしが今回の運動會は例年に比し非常に活發に總てに整ひを見せたるは喜ぶべき現象なり(木浦)

大貨物の行方
迷宮の扉遂に開く

昨年十月中旬內國通運會社釜山支店取扱に係る市內本町福田商店出荷の綿布大貨物五箇(價格五千圓)の京城支店宛發送中途中何れにか紛失し所轄に屆出でにより釜山署にては極力犯人搜查中の處何等の手懸りもなく全く迷宮に入りしが數箇月を經たる今日に至り漸く該紛失貨物に酷似せる一個の隱匿者を發見したるを以て嚴重なる取調べを爲しつゝあるが其の內容に就ても幾多の經緯を經たるもの〻如く意外の邊に其罪跡擴大さるゝやも計り難しと云ふ(釜山)

在鄕軍人總會
清州

在鄕軍人會總會は五月一日東公園に於て午後一時より開會全員集合し會長南外七氏の勅諭捧讀會務報告訓話臨席支部長訓示來賓演說講話等ありたる後諸種の競技寶探し旗取其他餘興に時を移して午後七時散會す(清州)

汶山金融總會
汶山

汶山金融組合第十回定時總會は去る二十五日午後一時より同組合構內に於て擧行長山理事の開會辭に次いで直に議事に移り業務報告後諸般の承認を得て閉會酒食の饗應あり來會者百八十六名稀なる盛會なりき(汶山)

民團の理遊會
安東

民團內の吏員を以て組織せられたる信友會の主催にて三日午後二時より鎭江山上に於て觀櫻大會を開催し新聞記者連をも招待したるが非常の盛會なり(安東)

社友運動會
滿鐵社

滿鐵社友會大田支部に於ては五月二日大運動會を開きたるが各種の假裝行列其他十數番の競技運動あり時ならぬ雜沓を呈す(大田)

同志俱樂部
清州に

清州に於ける鮮人を以て組織し各會員の向上發展、品性の陶冶、和衷協同、相互の親睦等を旨とせる清州同志俱樂部は愈々五月二日を卜し東公園に於て午後より發會式を擧行したり當日は官民數十名を招待して運動會を催し旗取、蝌蚪掘り寶探し其の他數多くの競技及び餘興あり午後七時閉會頗る盛況なりき因に同會は閔泳殷氏を會長とせるものにして目下會員百餘名に達し居れり(清州)

本浦消防演習
木浦

木浦消防組にては來る五日春季消防演習をなし終つて山上りを催す由(木浦)

湖南自轉車競走
群日支社京日支局主催
若葉薫る德津池畔にて

我社全州支局並に群山日報全州支社主催の下に來る五月十六日の日曜日を卜し首夏新綠がすがしき德津池畔に於て湖南自轉車競走大會を開催せんとす、由來我が全州は常に市民の

慰安機關に 乏しく

且つ今や正に運動の好シーズンたるにも拘らず何等運動上の催しとても無きに至りては其の無聊、其の寂寞名狀すべからざるものあり、潤燥之に越すもの無かるべし、茲に於てか今回の擧一度巷に傳へらるゝに至るや市民は双手を擧げて

贊意を表し

或は競技の參加に或は當日の應援に早くも熱狂せんばかりなる氣勢を示し千秋の思ひにて待ち居れるも亦故無きにあらざるなり、乃ち全州附近の選手にありては我こそ大會の競技に桂冠を得んものと今より猛練習に夢中となれるあり意氣天を衝くの概あるも勇ましくまた近くは湖南沿線

遠くは京城

乃至平壤方面よりの參加選手あるべき報あり、而して後援者としては全州青年會、全州俱樂部、朝鮮自轉車商會等率先して大規模に準備を進め大會をして一層意義あらしめんことに努めて倦まず從つて賞品の如き多額の物品を網羅し且

優勝旗數旒

の寄贈ある筈、斯くして來るべき大會は選手觀衆の別なく共に血湧き肉躍るの快を擅にするを得ん終りに選手の努力と一般の後援を懇望す(全州)

米需給
戰前戰後狀況

五箇年平均の狀態と戰後即ち大正四年以後五箇年の平均狀態とを大別して之を見るに

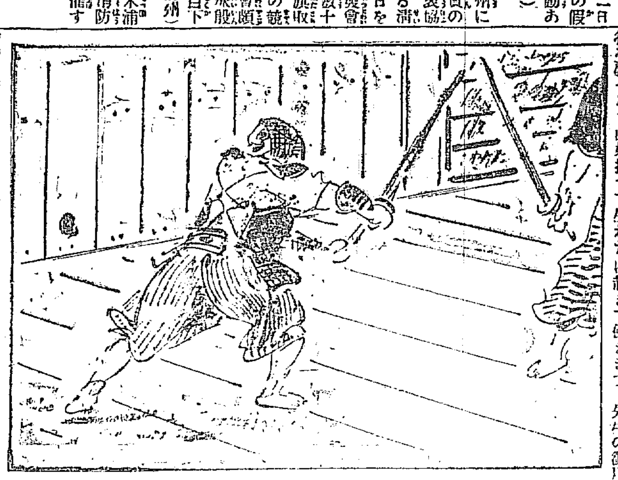
歐洲戰前

の內地に於ける給額は約五千三百五十五萬石なり之れに對する內地の消費額は五千三百五十九萬石にて內地生產不足額は一箇年約二百九十五萬石なるを以て

歐洲戰後

は內地に於ける生產額は五千六百十餘萬石にして外米輸入額二百十萬石餘に移入額二百七十餘萬石の移出額七萬石を加へたるもの即ち六千九十餘萬石にて內地に於ける米の消費額に對する內地生產不足額は一箇年約四百八十萬石となり[illegible]は內地の米作連年豐穰に[illegible]しく低落し外國米の輸入[illegible]約三千萬石の[illegible]來せ[illegible]高三百七十萬石大正八年に於て五百四十五萬石の外米を輸入し八年の如きは價格一億七千萬の巨額に達する輸入を見るに至れり[illegible]額に對し年に依り尚二百萬石乃至三百萬石の不足を告ぐるの狀態なりといふ(農商務省調查)

俠客奇譚 祐天吉松
第二七席
神田伯山講演



隼『金があると、身體を突ついて修業が出來んから、其方十兩小遣ひを持つて居るさうだが、其金は此方へ預かつて置いて遣はす』吉『有難う存じます、金は是だけ持つて居りますから切望ソックリ先生お預かりなすつて……』ソコで吉松は城下へ行つて何屋の隣が何屋、何屋の向ふは何屋があると云ふことをスッカリ見て歩き、愈々四日目から紺屋鼠のやうにクル〱働く、固の看板に拔大師屋鑛踏の木刀と云ふ仲間扮裝になりまして、高より巾著切でもした位の男だに依つて却々目端が利いて居りますから、先生も大層氣に入つて吉松々々と云つて目を掛け、劍術を教へると此奴持つて生れた器用な質でズン〱上達を致しますから、末頼母しく思召すが併し以前惡事をした者ゆゑ、人の油斷を見て又惡いことでもしはしないかと考へまして、折々釣つて見る、人を釣ると云ふのは罪な話のやうではありますが眞人間に仕立てたいと思へばこそ、所が吉松一紙半錢たりとも怪しい事がない、其の中に略五月も經ちましたが、給金を渡しても 吉『先生ごうぞお預かり置き下さい』と云つて小遣ひ一つ遣はない、段々聞いて見ると隣近所の仲間小奴など、飲みに行き、何日も吉松が勘定を拂ふと云ふ話、ごうも不思議でなりませんから、四の宮先生が或時 隼『コレ吉松 吉『ヘエ旦那何御用でございます 隼『貴樣は給金を遣はしても皆な此方へ預けて終ふが、前町の飲食店などへ隣所の仲間小奴と飲みに參り、常も勘定は其方がすると云ふ話だ其の金は何處から入る、貴樣惡い事を致しはせんか 吉『ごう致して、決してそんな事はございません 隼『然らば何うして金を持つて居る 吉『恐れ入りますが先生ごうか一寸此方へ來て御覽下さいまし』何心なく先生が起つて吉松の跡へ尾いて來て 隼『吉松是は貴樣の部屋ではないか 吉『ヘエ御覽なすつて下さいまし』見ると壁に緣の取れた額軸のない繪卷物、傍に糊刷毛のやうなものがありますから 隼『何だ是は經師屋のやうだな 吉『ヘエ私は元經師屋の職人でございます、夜の亥刻にお暇が出まして、亥刻から子丑刻と此の間に眠る眼を寢ずに仕事を致し、丑刻から寢まして明卯刻に起きて働きます、先生の御用を潰して自分の仕事をしては濟みませんから、寢る間に內職をして其の僅錢を小遣ひに使つて居ります 隼『ウーム然うか、其では寢ひつになつたら仕事を始めて子刻までやれ、人間の身體は使ふに度のあるものだから、二日や三日なら格別長い間眠らずに働くと云ふ事が出來るものではない、然し貴樣は仕事が上手か下手か 吉『自分で云つちやァ可笑うございますが、マァ仲間の中でも指折の方でございました 隼『ウム、シテ見ると上手と見ゆる、仕事が能く出來るなら賴まれた所から成るたけ高く取れ、而して身共の類額と身共の分は安くやれ 吉『ヘェ旦那も却々旨い事を御存じで……ナニお宅に御用があれば只で致します 隼『マァ然うして身體を大事に使へ、世間に劍術々々と云ふても十分に致さんではならんから 吉『有難う存じます』と茲に五年の間修業をして吉松は立派な腕になつた 隼『扨て吉松、其方も辛抱の甲斐あつてモウ一人前に優れた前腕になつた 吉『有難う存じます、旦那御丹精の甲斐かきまして何とも御禮の申しやうがございません 隼『ソコで貴樣にも話をして聞くが、江戸小石川の御館に密部栖大夫と云ふ一刀流の御指南番があつて、之が御家中の評判が餘り好くない、就ては御前から此方に江戸表へ參れと云ふ沙汰があつたが、獵師へ遠慮致して居た所再度の御沙汰、最早之を背く譯には往かない、お受を致して近日江戸へ出府する事になつた 吉『ヘエ左樣でございますか 隼『一つ家中に二人の御指南のあるは互に威勢爭ひなごがあつて面白からぬ事に思ふが、上の仰せであれば止むを得ない 吉『御尤もでございます』

皮膚科 黴毒 (診察夜九時迄)
皮膚 黴毒 痳病 泌尿器病 (入院隨意)
京城明治町一丁目 佐藤醫院 電話一一三七番

人蔘王
京城本町 電話一四八〇番 一八七〇番
津村兄弟商會

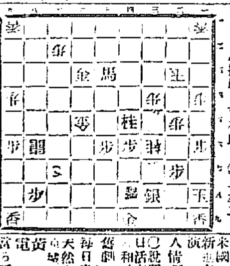
將棋新手合(完)

於京城黄金町三丁目二二五 將棋本將棋所

落角 三段 ▲溝呂木 勉一(釜山)
三段 △吉本伊三郎(京城)

(圖は前號指了迄の局面)

△持駒 吉本氏 銀一步二



以下指手

△四八金▲同桂ナル(チ)△三六桂▲三三桂△同二銀▲四三金△八六馬▲四二金△二一銀▲一二玉△四二馬迄にて 吉本氏の勝

溝呂木六段講評

(チ)同桂なる大惡手なり此處二八飛打ちと指せば必勝なり

總評 本局は最初に下手方飛車先に位を取り上手方は敵玉頭に位を占め相方互格に對峙したり而して中盤に於て下手方は巧妙に攻擊せる時上手方は防禦手段に少々粗放の嫌ありし爲め形勢險惡となりし時下手方も優勢に乘じて指過ぎのかたむきあり然るに終盤に於て上手方二八飛打ちの必勝手を逸し四八桂なる惡手をなしたる爲め下手方より直ちに乘せられ必死の連發に遇ひ遂に敗られしは遺憾なる局面と云へど頗る力の入りたる棋戰なりき

▼訂正 二日本紙朝鮮郵船株式會社廣告中借方ノ部七、於テ銀行勘定二二、七〇〇、九三一脫落シ取締役社長トアルハ會長ノ誤植ニ付訂正ス

新綠の候と相成り申候夏物の御色揚急御用命願上候
京城櫻井町 みのや京染店 電長一四六二、振京六三參八

粹珍娛樂○○の友 無代進呈
內容書籍 見本送料三錢切手三枚
特製見本入用の方は二錢切手三枚送れ
大阪北區豐崎町 永樂堂

作業事務服
一度御用ニナツタ方ガ百人ガ百人モ感心シテ頂ク作業服
和服洋服兼用カバー
京城本町壹丁目五十一番地 高野製作所 振替京城四六六〇番

りん病
淋病に最も能く効く妙藥を秘密に分藥す三錢切手封入申込あれ
愛知縣東春日井郡鳥居松村 荒川酒造店

解雇廣告
內田重一
右之者今般都合に依り解雇致候間此段廣告候也
大正九年五月一日
京城旭町二丁目 公債株式現物問屋 角中商會 電話二五八一 二五六七番

演藝案内
大正館 櫻井町 電話八七三 日本活動寫眞會社代理店
○實寫『花さき』 四月三十日より特別大提供
○新派悲劇『破邪』全六卷
○人情活劇『新田漫遊記』全七卷
毎月一日十五日日曜日祭日は晝夜開館

喜樂館 本町一丁目 電話九七一番
人情劇『妹のはからい』全五卷
新派『都の女』『仙境』

黄金館 黄金町 電話一二三七
新派『帶屋の段』
活劇『鐵の手袋』
新派『九州男子』
『關口彌太郎』全六卷

壽館 旭町 電話八七五

浪花館 明治町 電話一六〇番
京山桃子孃

食料品界の覇王
天下無敵 土佐印 肉の素
(取次店 兩國國技館角力茶屋武藏屋)
東京神田區美土代町三丁目 發賣元 星野商會 振替東京五一八八九番 電話神田二九二四番
わすれられぬ肉の素!
図特約店大募集
うまいうまい肉の素!
家庭用、國技館にて大好評を博せる
小入 八十錢 中入 一圓五十錢 大入 二圓十錢 送料各一個十二錢
▼子供曰く「お母さん、お菓子の素を頂戴、お菓子は肉の素を食べたら口が甘くて仕樣がないや」
▼學生曰く「お母さん、辨當のお菜は肉の素にしておくれ、あれが一番旨いや」
▼主人曰く「お客が來たよ、酒を出しておくれ、酒の肴は肉の素があれば澤山だね」
▼母親曰く「肉の素で御飯を食べやう、歯がなくても鳥の味を味はふ事が出來るから」
▼旅行家曰く「肉の素を鞄の中へ入れて置かう、寒さ暑さに嘗へて決して腐らない」
▼病人曰く「肉の素を始終食べるやうになつてから、身體の工合が實によくなつた」
▼奥樣曰く「お惣菜物には肉の素ばかり使ひませう、幾何あつても間にあはないものだから」
▼老人曰く「私も隨分色色なものを食べたが此樣に柔かくて旨くて滋養のものは知らない」
▼料理屋曰く「肉の素は電話さへかければ市内なら直ぐ屆けてくれるから調法だよ」

青春男女必讀の二大傑作出づ
夜の樂み 天下一品
粹畫六十四枚入
男女秘密 艶書六枚入
東京神田區西小川町 天美堂

首印 平板 入荷 他に浪板各尺共持合居候
京城本町三丁目 佐藤半次郎商店 電話二四三番 電略(サト) 振替口座京城一〇二〇番

防水羅紗マント

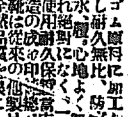
▲乞フ先ヅ地質見本ト特價表ヲ一見の上他模造品と比較せられよ(見本無代進呈)
雨と風とが害にならぬ雨具 泣かせの一大發見 自轉車用には特に必要
◎甚大の大好評を博せる防水羅紗マントは非常の廉價と型の優美なると其他品の企及すべからざる大特長を有す品切れとならぬ内至急注文せられよ。ハガキで寸法申込次第代金引換にて送る

(特價表)

	A一號	A二號
二尺五寸	六圓	七圓五十錢
三尺	七圓	九圓五十錢
三尺三寸	八圓	十圓五十錢
三尺五寸	九圓二十錢	十一圓五十錢
三尺七寸	十圓三十錢	十二圓五十錢
四尺	十一圓	十三圓五十錢

寸法は尺 色は紺鼠茶霜 頭布肩掛付
送料 内地 三十五錢 鮮臺樺 六十五錢
東京市小石川區戶崎町十三番地 振替口座東京四五二七六番
◎レンコート各種取揃あり
公益社洋服部

宮內省御用
水道布設 煖房裝置 衛生設備 喞筒据付 設計工事 請負 附屬材料 輸入 製作 販賣
TRADEMARK
須賀商會大連支店
大連市監部通二丁目 露亞銀行前 電話二七五九
(本店)大阪 (支店出張所)東京・名古屋・京都・住吉・神戸・博多・京城・青島・奉天
工作所……東京……大阪……神戸



專賣 純總ゴム靴
本品は純粹のゴム原料に加工し一點の混物なし耐久無比、防水、輕くして心地よく保温に富む從來の品と全く異る
特約販賣店大募集
奈良縣郡山町 山口商店

法人登記

京城學校組合告示第四號
大正九年四月二十日現在ニ依リ調製シタル京城學校組合會議員選擧人名簿ヲ左ノ通關係者ノ縱覽ニ供ス
一、縱覽期間 大正九年五月五日ヨリ同月十日迄
一、縱覽時間 毎日午前八時ヨリ午後四時迄
一、縱覽場所 京城府廳內京城學校組合事務所
以上

龍仁金融組合變更
出資總口數六百貳拾四口、拂込ミタル出資ノ總額金參千九百九拾五圓ト變更ス
右大正九年四月貳拾九日登記
京城地方法院金良城出張所

法人及商業登記

合名會社京城食糧品市場 [illegible]

[illegible]

京城地方法院

商況

株式

大連株式（至急電報）

●四日前場

	當限	先限
取引	五八、〇〇	五六、六〇
	五六、五〇	五七、〇〇
商船	……	……
東業	……	……
滿粉	……	……

安東現株特電

●五日

	寄	止
十月限	二二九、〇〇	二二九、九〇
廿五日限	二二七、〇〇	二二九、〇〇
出來高	二〇〇枚	二〇〇枚

京城現株（標準値段）

銘柄	▲拂込額	▲前場値
仁取	四〇、〇〇	二二〇、〇〇
京株	一二、五〇	三六、〇〇
[illegible]	一二、五〇	三〇、〇〇
[illegible]	一〇〇、〇〇	一三一、〇〇
殖銀	五〇、〇〇	六一、〇〇
殖鐵	一五、〇〇	四、五〇
東拓	五〇、〇〇	六〇、〇〇
[illegible]	一二、五〇	二二、〇〇
朝土	一二、五〇	一五、〇〇
大土	一二、五〇	一〇、〇〇
釜亞	一〇、〇〇	一九、五〇
朝紡	一二、五〇	一三、〇〇
朝毛	一二、五〇	一八、五〇
朝糖	一九、〇〇	三二、〇〇
[illegible]	一五、〇〇	二四、〇〇
皮革	二五、〇〇	一八、〇〇
[illegible]	一二、五〇	一三、〇〇
[illegible]	一二、五〇	一三、〇〇

紐育不味

三日紐育式市場は金融業者の警戒益嚴重となりコール一割を唱へ株式は買氣更に引立すスチール株は九十五弗と同事なり（紐育電報）

上海悲況

綿糸市場は天津、山東、青嶋各方面より糸況崩落を告げ前途暗澹たり株式市場は綿糸市場と同樣更に買氣なく上海取引市場は開始する見込なし（上海電報）

倫敦銀塊引返

倫敦三日の銀塊相場は六十五片半となり二片方引返せり（倫敦電報）

聯合大會

東京株式取引所は六日午前十一時東京に於て東京大阪京都名古屋各取引所仲買人聯合大會を開催し現下の取引所問題に就き應急策を講ずべしと（東京電報）

會議要項

曩きに東京株式井手仲買人諸氏は大阪京都名古屋各取引所の仲買人を歴訪しこの際仲買人自衛東並株式市場問題に就き意見を交換し其の一致を見たるを以て六日午前十一時四大取引所仲買人聯合大會を東京に開催し研究商議することゝなりたるは別項の如くなるが會議事項主要問題は新所得税法の如きは事業界の前途に不安を來たし延て資本家の株式賣放しの傾向を作らしむるものなれば事業振興上法人課税の所得累進率を撤廢し市場に於ける公定相場の標準を定むるの手段として小口落しを復活せしめむとするにあり又財界動搖に際し全體の責に任ずる能はざりし取引所の信用を恢復する爲取引所法改正等の問題に就ても審議することゝなりたるが協會に依つては是れが目的を貫徹する爲政府要路に運動を開始すべし（東京電報）

公債株式現物問屋　角中商會

京城府旭町二丁目（府廳東側）　店主　中河原重吉　電話長一二五八・一五六七　發信略號ナ（又はナカ）　受信略號京城カタナ　振替口座京城四八四一番

大阪立會期　十日より決行

去月廿四日前場以來休會せる大阪株式取引所は四日午後緊急會議の結果來る十日前場は東京の模樣如何に拘らず開會後場は十日十一日共に休み十二日以後は兩日の人氣模樣と市場の形勢に依り決定の筈ならが一方不健全仲買の整理問題は最後の駄目を押したる後ち或は違約處分となる可し五名の顛觸は早見石井岩本等増田銀行の機關店なり（大阪電報）

京城現株市況　一齊に氣配ボケ

頃來總じて市況引立たざるも昨午前中までは鮮銀殖銀の買物に幾分餘喘を保ち居たるが今朝氣配は内地の滅切安を移して諸株一齊にボケ氣味を呈し仁取配當落二百二十二圓京株は未だ手合出來せざるも三十六圓賣りを唱へられて五圓五十錢見當を維持し殖銀權利も九圓五十錢を高値に殘して八圓の買物を呼び七日の拂込期日前後には今一段の手詰りを餘儀なくせしむべしと豫期せらるゝに至り東拓ご新も配當落二十一圓付にて一圓七十錢見當に小弛みたり尚は興鐵は解散說を云爲せられて若し實現せば四圓五八十錢の拂戾を受くべしとて三圓より三圓五十錢見當を唱へられて買氣を催ほし殖鐵は九圓の手合を見て八圓處なれば數千株摑めて買はんと云ふ者あり此邊下値淋しき振合あり

京株賣人氣

二十九圓の安値を底として金融問題を材料に四十圓迄買上げられたる京株も値頃思ひの賣物に壓せられて昨朝來頓に安張り來り三十八圓より七圓五十錢ご弛み今朝は早くも六圓の賣物を呼び人氣は益々賣りに傾く振合あり尚て弱氣は限先前安値以上の安値に低落せんと云ひ強氣は卅四五圓處より再び買崩さんと觀測し一般は氣迷ひに陷りつゝあり

公債株式現物問屋　二和商店　京城光化門通二二番地

現株賣買　山六商會　京城永樂町二丁目　電話長一八六・二二六八　振替京城一七一六二

殖銀權利行間

殖銀權利は五圓を底に漸次買上げられて八圓より八圓五十錢處の手合最も多く高値九圓五十錢もありたるが昨日來京株の反動より賣氣を催ほし來り八圓ご小弛み限先今一崩れを期待する向あるも一方拂込みの二十圓處は相當の買物潜み居れるを以て權利七圓以下の安値は期待し難かるべしと

興鐵變態買ひ

興業鐵道は五圓拂込み三圓乃至三圓五十錢見當を唱へられ尚且つ氣乘薄なりしが最近同社の第二回拂込徵收說に次いで更に解散說を云爲さるゝに至り若し後者の解散說にして實現せんか目下の處一株に付四圓五七十錢の拂戾し可能なるべきを以て時價三圓内外は割安なりとの見地より弗々思惑筋の買物を呼び現に今朝も三圓にて三百枚の手合出來せるが解散說に依りて株式の買はるゝが如き如何に財界不振の折柄とは云へ頗る皮肉の現象と云ふべきか

解雇廣告

井口龍昌

右者都合ニ依リ解雇致候間今後弊店ト關係無之候也

京城光化門通二二番地　公債株式現物問屋　二和商店

殖鐵安値狙ひ

西鮮殖産鐵道株は十五圓拂込み十圓より九圓見當に買崩されたるが今朝八圓處に二千枚の大口買注文ありたるも八朱の補給採算より九圓以下は容易に買應ずる者なく此邊下止りならんかと

兜町だより

▲愈々解合解決因果玉一掃と云ふので強張つた人氣も又スルスルくと東株は小寸圓安になつてしまつた而し最高値の五百五十圓からみると三百二三十圓安にあたるから此上追つて賣るのは確かに禁物だよ▲樂觀の裏は悲觀で悲觀の裏が樂觀だとする此上は買場を狙ふに限る今度の事件で東株の增資が必要と云ふ事と小口落しの解禁も必要だと云ふ事を認められたらしい暗雲一掃解停後の株が案外な人氣に變らぬとも限らない▲鐘紡の資産狀態や郵船會社の實力砂糖會社の外糖賣却の大利益世界的の砂糖不足などを考へると此好利廻りの株は確かに樂觀に價するよ▲郵船は尾張屋が歸朝後纏つた買物があつたら幾らでも狙つてゐると云ふ噂だ何にしても現金と有價證劵とで拂込みの三倍の價値があるから四十五萬五千噸の所有汽船は即ちゼロになる譯だ此現金有價證劵が七朱の利息をかせぐものとして二割一分になら所有船の利益が二割一分としても半分で二割の配當は出來るんだ銀行に預金をしてビクビクしてゐる事はなからうこれ程確な株は恐らく他にはあるまい

●京阪金利　五月四日の現在左の如し

	東京	大阪
コール無條件	二〇、〇〇	二三、〇〇
翌日物	一八、〇〇	二〇、〇〇
六十日物普通取引	三〇、〇	二八、〇

●日銀帳尻　五月四日現在左の如し

發行高	一、三三二、九五七、〇〇〇
正貨準備	九一七、一四三、〇〇〇
限外發行	二九五、八一四、〇〇〇
貸出高	八四四、一六八、〇〇〇

●鮮銀券日報　五月四日の現在左の如し

發行高	一二七、二四八、二一一
正貨準備	四八、一六三、五五八
限外發行	二九、〇四八、六六九

米況

東京期米特電

●五日前場　當限寄付　四十一圓四十一錢　同止め　四十一圓四十錢　中限寄付　三十九圓十六錢　同止め　四十圓四十錢

○同日後場（五日前場）　寄付　三八、六八　高値　四〇、二六　安値　三九、二四　止め　四〇、二六

大阪期米特電

●四日後場　當限寄付……　中限寄付……　先限寄付……

●五日前場　當限寄付　四十圓九十錢　同止め……　中限寄付　三十九圓六十五錢　同止め　三十九圓二十一錢

●廿四日後場（五日前場）　寄付……　高値……　安値　三九、四九　止め　三九、二一

神戸期米特電

●四日後場　當限寄付……　中限寄付……　先限寄付……

●廿四日後場（五日前場）　寄付……　高値　三九、六九　安値……　止め　四〇、五一

下關期米特電

●五日前場　晴、新勘機

	中限	先限
寄付	三九、五五	三九、三五
高値	三九、六九	三九、三四
安値	三九、一〇	三九、二五
止め	三九、一九	三九、四九

釜山正米特電

内地期米堅調を入れ五日の市場は手合せ僅少なるも賣方の腰強く三等神力四十二圓七八十錢良四十三圓五六十錢所にて一千三百叺許り出來大豆相變らず持合慶州物二口出來たるが相場は二十二圓四十錢所を唱へたり

仁川期米　五日前場（氣配ボケ）

昨後場阪地の高嘲さご京城方面の買物多きに三十九圓三十四錢ご爆發し小口の手詰めに十錢ご小弛みして打止めし折柄引跡大阪三十九圓十九錢ご逆安を移せし今朝の人氣は又復惡化して賣聲旺盛に立會しが當出來ざるも中賣物薄すく丸の買いに三十九圓十錢ご手堅きに始め⑳買進みに五十錢ご逆騰を示したれは**先限は三十八圓五十錢と四十五丁安**に寄しも丸〇カ⑳力田山布の賣物熾烈を極めたれは忽ち場面は形勢を一變して三十九圓の關門も無雜作に突破し三十五錢ご前日の高値を上廻りし小口手詰めに二十八錢ご小弛みに引け▲第二節　當出來ざるが先四十錢より五十二錢ご躍騰せしも戻りは小口の手詰めご新規の賣物に三十九錢ご落し四十三圓ご採合ひに引け▲第三節　當出來不申中八十錢より五錢ご保の買に締まりしが先は先限も四十二錢より八錢ご上伸せしも小口の手詰め賣に三十二錢ご押し折柄大阪六節七十錢の高電を早耳せし鰻の買物に八十錢ご躍上げ戻りは小口の手詰めに五十錢ご弛みて引け▲第四節　當四十五錢ご始め賣に四十錢ご下辿りしかば中限も四十圓十錢より二十錢ご〇カ買に反撥し⑳賣四十圓丁度ご弛みしも押目待ちの前れ物旺盛にて再び十錢ご跳ね先六十五錢より六十錢ご小弛み⑦の乘替買に七十二錢ご跳ねて引け▲第五節　當出來ず中十五錢より⑳の買物に十錢ご弛みしかば先限も六十五錢より七十八錢ご返へせしが戻りは丸⑳力の手詰め賣に六十八錢ご押し④⑦の崩買に七十三錢ご手堅く大引せり

仁川期米　小林仲買店　電話……

中高の牽制

前日より京城筋の採算買に形勢一變せしを發やしむる引跡阪地の止め安に今朝は氣配安移りに促がされ軟派の賣物迚は崩れの三十八圓六十五錢ご不勢に始めしが跡賣物續かさるのみか當中の前れ高ご俟つて大阪前寄四十八錢の高電を早耳せし丸〇に乘じ買物の優勢買に支へられ忽ち九圓に跳返したれば硬派此機に乘じ買物源の當中に向つて猛烈に畑揚を試みしより軟派嫌氣付て前退きを始め遂に三節八十錢ご寄付百丁方の反撥を演じ目先手詰め賣に七十錢處を採合ひ三錢ご手堅く大引せしが場面は財界の不安を背景に戻り賣の多きに反し京城の正米筋は自地の在米減ご規買附の困難に割安の定期に向つて買進み來る傾向にて此威力甚だ侮る可からさるものあるが爲め一般人氣も限先一段の反騰期待に傾き來ふるもの、如し

C.R.Lee.Co.　有價證券　現物賣買　SHARES BROKER　李章魯商店　TEL No.345.505.508.803.

此邊賣か買か

天日三日底百日ご云ふ事も此邊に保合ふごすれば茲に買妙味もある譯にて財界の颱風も漸く一過して正米の引締に伴ふ人氣の復活は次第に侮り難き勢を示し且つ前月奔落したる中限の三十六圓臺は目先底入れご見るを得べく鮮米の前途には強材の横たはれるご前天災期たる七限ごして賣るご云ふより寧ろ押目を見て買出動に七歩の強味ありごせらるゝに至れるか併し其の支配權を有する内地が空前の豐作たる上に稀なの新規惡材料の湧出せる折柄に拘はらず凶作地の鮮米が今日に於いてすら頭重き風情を呈し居るは群衆心理の一致せる如く縮喰ひ商内か採算賣が理想一邊の定期節如何に崩散らかさるゝの時代に移れるもにして戻の大勢は尚戻り賣りの一途たりご主張する向もあり四圍の事情混沌の折柄果して何れに利ありや

依然浮足狀態

貿易は又々大入超就じ形勢甚だ面白からざる綿絲市場は當業者の破綻に瀕しつゝある者あるが爲めに定期の立會休止を斷行し生糸市場も立會は尚救濟成れりと傳へられたる株式市場依然として立會を開始せざるのみならず本週中尚ほ立會を休止すべしとの報もあり四圍の事情は如何にも惡しく人氣沈衰し居れば米界にも此れが餘波を與ふべきは從來と同じく否み難き事にして金詰りが地方農家に浸潤し來れるも確かなれば今後自然に出穀を期待する處ありご雖麥作は内鮮共に前途容易に樂觀を許さず殊に七限は天災期に入れる米なれば妄りに賣叩きもなり難く此處採算筋の强氣となれるもこれに因する處あるべし兎に角四圍の惡材料尚ほ絕へず發生するも先づ當分は浮足的往來を繰り返すにあらずやご云ふ

四日後場	寄付	三八、七〇〇
	止値	三九、一〇〇
	高値	三九、三四〇
	安値	三八、七〇〇
公定段	一節	三八、八四〇
	二節	三八、九四〇
	三節	三九、二〇〇
	四節	三九、一五〇
五日前場	寄付	三八、六五〇
	止値	三九、七三〇
	高値	三九、八〇〇
	安値	三八、六五〇
平均値段	一節	三九、二二〇
	二節	三九、四二〇
	三節	三九、五四〇
	四節	三九、六七〇
	五節	三九、七二〇
輸入値段	當限	四一、二五
	中限	三九、六六
	先限	三九、二八
現在組高	當限	一二萬二千石
	中限	一一萬三千石
	先限	一二萬六千七百石
出來高		

小生儀

二和商店在店中ハ一方ナラズ御引立ヲ蒙リ難有厚ク御禮申上候此度同店ヲ退キ黃金町一丁目朝鮮證明商會ニ入店仕候間不變相變御愛顧ノ程伏テ希上候略儀乍紙上御挨拶申上候　謹告

五月五日　井口龍昌

後場四十圓臺

前場阪地の高移りご正米の強硬に促がされて三十九圓八十錢ご止めし後場は更に打止め反し七十三錢ご好勢裡に始めしが大阪前止め四十圓二十錢ご二十六錢の高移りに後場は更に打止め人氣沸騰して當出來ざりしが中限四十圓七十錢因力の買進みに九十五錢ご爆發せしかは先限も破竹の勢ひ**を以つて四十圓の關門を突破し四十錢より七十錢と躍騰し目先手**詰め賣ご割高思ひの新規賣に恐せられ五十五錢ご小弛み一錢ご押せしも小口前買の旺盛に五十九錢ご小戾しに引　第二節　當出來ず中⑳の乘替買に七十錢より四十錢ご下辿りせしも押目は丸の買物に五十錢ご返し先四十錢より三十八錢ご押したるも⑳の買物襲ろへず六十錢ご躍上け五十錢ご大混戰裡に引

市場雜觀

當限のシツカりして居るのは加藤さんご云ふ無敵な度胸屋が頑張つて居るからであるが賣方に有力者の手揃ひご云ふ中限の手堅いのは如何にも不思議である此の調子から思考して見る賣方にも釜山方面から相當の有力者が潜んで居るご云ふ噂わさは滿更虛說でもないらしい▲之れが亦問題物で氣預的に賣崩いで居るご云ふ正米屋さんが此の暴落すれば其の限りにあらずだが併此邊に一高一底を繰返して居るものごすれば何百丁ご云ふ

不割の定期に渡されるであらうが四月下旬の調べで仁川在庫の中三等合格三萬四五千石にして中旬の在米より約壹萬石餘の減少を見るに到つた之れこいふのも之れ全く手持者が内地方面に白米として賣り急いだ結果と見らるゝの京城の在米枯渇の爲め仁川の正米を買漁つたのに起因するらしい▲左すれば今後の問題は茲に歸著するので群衆心理の一致せる如く不景氣の襲來を見越して賣り驀ひ亦株式や綿糸安に習つて賣りを行ふた連中の末路如何であらう尚現況の如き狀態を以つて各集散地の在米が減少を打續くる暁はさせんか夏枯期たる七限の前途は大に考慮を要すべき者あらご同時に▲當限の買方が二萬石餘の受渡を敢行せんかの先の賣方は如何にも心細い譯である併し之れも一概にいへない賣妙味のないこ思ふ不割の定期に向つて大なり小なり受渡の必要はれつゝあるなんかは確かに大勢の裏面か浮出て居る樣である

京城正米市場

精米筋の地方買附米の廻着の鮮白の入荷又可成に多きが爲め市況は引締き軟弱なりこ雖地方正米も過般の京城高に促かされて滅切氣配を高め採算上買餘地無きに至れるより之れご均衡無碍に下押しを許さず今朝は相變らず三等合格四十三圓見當を稱上五〇四十二圓七八十錢見當を持合ひの狀態なるが昨今農家の惜賣漸次硬化し來れる模樣あるが如く其原因は雨量不足による麥作の不良にありて近く潤雨を得ば寬に晴天打續かんか獨り麥作のみならず挿秧時期を控へ昨年の如き旱魃なしとも限らずとて各地共に持餘賣惜みの風情ありこいへは限先天候と農家態度の如何によりては意外の變調相場あるやも知れずこ念せられつゝあり

期米賣買　仁川米豆取引所仲買人　田中金兵衛商店　仁川海岸町三丁目

染料一部下落

染料は金融の逼塞ご株絹糸米等の暴落に伴ひ一部激賣家の投物を喚起しつゝありご雖とは一小部分にて大體が在荷缺乏の上米本國の高値に加はへ尚輸入期待の獨逸品は目下の生産狀態ご價格の點より推考して容易に樂觀を許さゞれば大手筋は却つて安値買拾ひの方針を執り一方市價の維持に努め居れるなご品薄物は底意強硬を示し昨今にては只こはいへ他の方面の補充買比較的良好なり

平板漸次低落

平板は原板其他金物類の不況に連れ其後漸次に商勢惡化して市中相場は三十番の三圓丁度を唱へらるゝに至り前月初旬頃に比し約六七十錢方の暴落をなし眼先尚二圓臺に落込まん傾向なり

仁川正米市場

正米は定期の反騰に倒安買の振合ありご雖手持筋は高値時代の思惑米にて且つ在米減を眺め居る場合ひ丈けに容易に手放さず此處賣口の捗々しからさるに反し人氣は頗る強硬にて三等合格四十一圓六七十錢より一圓見當を唱へられ居れり

大阪三品特電

●五日前場

五月限	三八九、〇〇
六月限	三八三、五〇
七月限	三八一、〇〇
八月限	三四九、五〇
九月限	三九五、九〇
十月限	……

法人登記公告　一金會社合資會社登記事項變更　一出資總額金貳拾四萬壹千圓　一拂込ミタル出資ノ總額金貳千四百四拾八圓也　右大正九年四月參拾日登記　京城地方法院議政府出張所

金融組合登記公告　文幕金融組合ハ大正九年四月拾八日轉居ニヨリ住所ヲ原州郡建登面文幕里貳百八拾試番地ニ變更ス　右大正九年四月參拾日登記　京城地方法院原州支廳

株券紛失公告　[illegible]株式會社株券第二一二號同一二二號二株券　右株券紛失ニ付無效トス　[illegible]

朝鮮郵船株式會社

京日案内

店員入用　十六歲以上本人來談あれ　龜屋御貨店　龍山電車終點前　電話五〇二番

▲外務監督招聘　非凡の手腕家に限る乞來談　日本保險會

社員招聘　[illegible]

大和屋

借家求む　住宅向下宿御報知にて　南大門外　齋藤商店

古本高價買入　本町二丁目　群書堂書店

ほねつぎ　仁川　從前の通り

求貸家　住宅ニ事務所　向家賃百圓以上

年金恩給　愛國生命

賣物　英國製トランシット　江州屋本店

補缺會員募集　實用英語夜學會　旭町二丁目　電話二五六五番

内地人女從業員　尋常小學校卒業　總督府印刷所

牛乳配達夫入用　京城西大門外冷洞七六番地　電話七三六　東洋牧場

金融月賦貸付

事務員入用　丸八商會

仲居數名入用　新白水

痔疾專門　京城久枝肛門病院　電話一一〇二番

品質優良無比（工業用、食料用、醫療用）　多田式　日、英、米、支、各政府專賣特許　鰐印　ゼラチン　大阪内外商事株式會社製（卸小賣仕候）　鮮滿代理店　京城日報社代理部　振替京城三〇〇番　電話長六千九〇番　構内十九番　同二十四番

東京神田小川町　日本建築用製紙株式會社　日之出印便利瓦　▼見本付カタログ進呈▲

十八金側懷中時計　女持　四十圓ヨリ　男持　五十五圓ヨリ以上

K 13 眼鏡 …… 15,00 以上
K 20 同 …… 17,00 以上
K 22 同 …… 18,00 以上

此池淵シナ穴明用及ビ細ズル半掛種々

金鎖・指環・種々　御婦人用品　貴金屬　双眼鏡（自十圓至百圓）　定價表進呈

中村眼鏡店　京城本町一丁目　電話一一七番　振替京城三四六番

梅毒。盲腸炎　內服治療に應す　漢方　京城本町一丁目五〇　久木田醫院　電話一九〇一番

春蠶種（自國一代交雜各種　黄繭一代交雜各種　又歐州二號）　原蠶種（赤　白　支那二十號　特龍大為）　蠶具（發蠶具　製絲器械　製種用具　消毒藥各種）　桑苗（高知産、鮮桙魯桑、各地産雜種子）　龍山驛前　東亞蠶絲株式會社　京城支店　振替口座京城五二九九番

りん病　ばい毒　合藥　醫科大學帝國大學　百圓進呈　本舖　大阪心齋橋筋本町　有田音松　製藥所　大阪內本町二丁目　有田ドラッグ　卸販賣元　京城南大門外（電車通）　有田ドラッグ　京城黃金町三丁目（電車通）　有田ドラッグ　大阪　東京　にせドラッグ沢山あり　有田ドラッグ　まぎ支店にて有田藥を御買取下さい

にせドラッグ沢山出來ますネ
盛になるとにせが出來るヨ

東京日本橋通四　大阪心齋橋筋本町　有田ドラッグ

花の蜘蛛

江見水蔭

二五八

「あッ、それでは君が濱君ですか」と水上伯は問ひ掛けた。

濱は彈次を捕へた儘で、

「はい、私が濱です。いづれお話は後で……」と急く樣に云つた。

頼之は躊躇した。自分が去つた後で、彈次が何を云ひ出すか知れぬと考へたからである。

其所へ末社の後の方からして淀子と龍子とが走り出た。姉妹は濱がゐるので安心したからである。

「や、小糸ー」と云ひつゝ彈次の方から飛んで行かうとした。

「こらッ」と呼ばはりながら濱は引留樣とする時に、如何した、ハズミでかダムダム彈次は、バッタリ其所に倒れて、後頭部を強か打つた。

「なアに、此奴一寸した腦震盪でも起したのでせう。構はないで早く貴郎方は御立ち去りなさい」と濱は云つた。

「いや、私は此所で大事な問題を話さなければ成らない」と水上伯は口を切つた。

其の途端に氣絶してゐた彈次が、息を吹き返して、半ば譫言のやうに。

「六〇七の加害者は、ダムダム彈次と名乘る代りに、矢張金を貰つた方が好い」と口走つた。

「六〇七！」と龍子は叫んだ。

「加害者！」と淀子も叫んだ。

「伯爵、貴郎が名乘る事は無い。彈次が罪を引受けたッ」と彈次はまだ譫言らしい。

水上雅之の顏は見る〳〵蒼白になつた。然うして激烈なる頭痛を感じたが、兩手で頭髪を搔き挘る樣にして、よろ〳〵と倒れ掛かつた。

「まア危ない」

「お氣を確乎！」

淀子と龍子とは兩方から肩へ手を掛けて支へながら、先づ頼之を拜殿まで連れて行つた。

階段へ、どッかと腰を掛けた頼之は、左右に姉妹を顧みて。

「今日こそ私の懺悔する時が來た。北條家の二令孃の前に、改めて水上頼之が告白する。君達の父親を自動車で轢き逃げにした不德漢は、斯ういふ僕だッ」と血ヘドを吐く樣な聲で叫んだ。

「エッ」といふ驚きの聲は、姉妹殆ど同時で有つた。

「六〇七號の自動車に乘つて、

カフエー・タイガーの新名物 鎌倉すし 參らしくてうまい 御一人前三十錢

京城明治町 電話三四〇 產科婦人科 中央婦人病院 院長 衣笠舜山

日報詞苑

小曲

ユルレーヌ原詩 立花杜路譯

日は過ぎ行きて歸らず
かゝるときわれ
息づきつ甦醒つ
吾が胸ぬちに君をし呼びて
微笑みつ
かつは愁ひて
淋しくも泣くかな。

詩壇

「榎谷にて」　京城　松本てる香

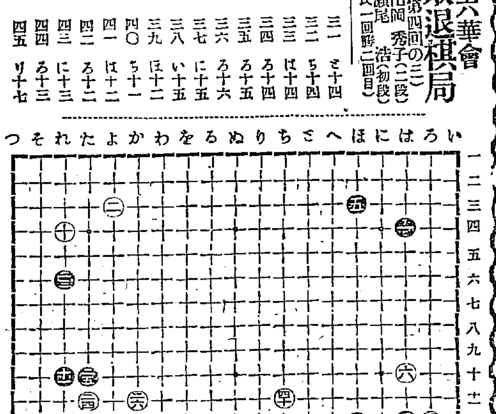
しづかなるはるのよにしあれば、
うばだまのほのぐろきやみよに
しろしろとかほりさくさくらの
そのすがたにくいぞやよざくら。
うちつぞいいそぐひとらの
あしくびのしろきやみよに
よざくらはほのにいきづく
ほんほりのいろにそまりて。
さくらだにやみのあをさを
こともなくふくゆうかぜの
ほんほりをかろくあふけば
よざくらはかろくこほれぬ。
靜かなるはるのよにしあれば
つつくしきむねのごきめき。

東京六華會 青年棋客 敗退棋局

（第四回の三）

先番 五段 田岡秀子（二段）
互先 瀬尾浩（初段）
（田岡氏一回勝二回目）

三一	さ十四
三二	ち十四
三三	は十四
三四	ろ十四
三五	ろ十五
三六	ろ十六
三七	に十五
三八	い十五
三九	ほ十二
四〇	ち十一
四一	は十二
四二	ろ十二
四三	に十三
四四	ろ十三
四五	り十七



新刊紹介

▲長唄新稽古本（江木舜平氏著）裝頓內容共に頗る凝つた本である、そして本文は文句と節付と三味線譜と口三味線との四行から成り立つて居るので數字譜を知つて居る人ならば獨習し出來ると云ふ調法な本である、價格は頁によつて違ふが一冊三十錢から五十錢位までゞある。（東京赤坂區表町二丁目五番地長唄新稽古本發行所）

▲みづゑ（五月號）中沢弘光氏の裸婦、白瀧幾之助氏、夕、小山周次氏の漁村、林倭衛氏の冬のうすれ等の原色版其の他寫眞版には石井鶴三氏の子供の繪、リイノルツ、郷譜繪集其の他見るもの多し（東京小石川關口駒井町三春島會）

▲朝鮮經濟會雜誌（三月）非賣品 京城商業會議所

▲ジャパンタイム學生號（四月十五日）二十五錢 東京麹町共發行所

▲利殖の友（四月十五日）二十錢 東京々橋共社

▲教育時論（四月十五日）十八錢 東京麹町區飯田町開發社

△滿蒙研究會（三月）非賣品 旅順 滿蒙研究會

▲朝鮮藥業會雜誌（四月）四十錢 京城南米倉町共會

▲大正川柳（九三）劍花坊（劍花坊）平凡集（破魔杖）金冠草（詳花）くしやみ（除念坊）其の小供（三太郎）一家吟選（劍花坊）の外川柳問答及讀吟各地會報等を掲ぐ川柳研究家唯一の羅針盤（二十五錢 東京芝區二本榎西町柳樽寺川柳會）

名刺 京城 太平堂 電話二七一一番 振替京城三六七番

投書の部分

小生は先日東大門迄電車中にて某善い年一體名の盤に不謹に甚だしき侮辱を受けたり無念骨髓に徹すれども腕力にては敵し難く涙を呑むで沈默したり復讐の方法はなきや（中年者）

▲ＡＫ子樣へ 小生も此道に志したる事ある故知れる丈けは御答へします今內地にある私立の練習所等では大低女子でも入れるさうです入學試驗はありません學費は一ヶ月最低五十圓、最高二百圓位です、修業迄にて一ヶ年位かゝる由です小生も二三年前より十五六箇所の飛行學校或ひは練習所等の規則書などをつたのを保存してゐますから所在地其他御不明の事は知れるだけ御答します（ＫＩ生）

▲私は本年が徵兵檢査ですが京城の師團へ檢査の上一年志願兵として入營する事が出來ませうか（ＳＴ生）

▲蔡豆腐屋は去年五六月頃より閉業して以來共用水道に長時間ホースをつなぎ朝晩水をひそかに汲み盜に水道係より給水停止を受けそれがため附近は非常に迷惑したその後尚も夜な夜な八九時頃人目を忍びて盜水して居た そして自らは附近の迷惑を考へて夜だけやつてると餘程自慢して居る盜人猛々しいとはこんな事だらう所が附近が默つて居るのにつけこんで二三ヶ月前より朝となく夜となく將又晝となく長時間にわたつてホースをつけ附近の者は一方ならぬ不便を感じて居る水道當局者の御注意を乞ふ（水道端の立ん棒連）

▲ＳＮ生君に 君と云ふ者又君と志を同じくす南洋に就き共に研究致したく何れの所にか會せん若御差支なくば場所及び時日を紙上に發表せられたしさすれば同志會合相談せん（Ａ生）

縞セル 一反只二圓卅錢

明治四十五年以來引續き無茶苦茶の安値にてぶん投賣を繼續し常得意の取引先已に百萬を算する巨商東京市日本橋區本石町一丁目吳服毛織物問屋關谷商店に於ては一見市價十圓も二十圓もするセルに負けぬ新流行の新柄縞セル一反乙號只の三圓三十錢甲號五圓三十錢と云ふ破天荒の處分投賣は平素信用基本の同店に限るものにて他店が如何に模倣せんとするも品質と價格の上に於て到底及ばざる處也 因に其數僅に二萬數千反限りの事なれば賢明なる男女別年齡等詳敍いてハガキで申込ば親切に柄風を撰み代價引換を以て送る由

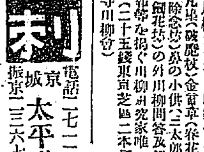
アカシヤ石鹸 ACACIA SOAP

優良化粧用

大連 王萬洋行

業務擴張の爲め移轉紀念として割引大賣出し

化學的防水ゴム總裏新種谷靴



[illegible]

製造元 朝日堂ゴム部 神戸市兵庫小川通八丁目 一五七 兵庫驛前西へ三丁 西代 第一工場 第二工場 池田村

蔓延季に臨んで淋病患者に告ぐ

新藥エルモールの奏効絕大 益々好評の三藥併用療法

目下の療法に迷ひつゝある患者が此記事を讀まれたならば、何等か得る所があるに相違ない。

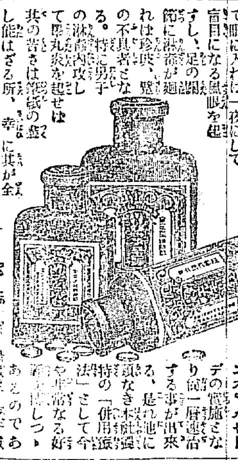
■淋病の症狀 若い青春の血が燃えて、フトした事から一寸花柳界に遊んだ四五日後に、何だか妙にムヅ痒い樣な心地がして又時々鈍い樣な痛みを感じ、次第に黃色な膿が出て來る、度々小便を催すが其のした跡が甚だ痛い、これが誰でもまれる淋病の症狀である。それを外聞が惡いと治療せずに捨て置くと何時しか痛みが薄らぎ膿も出なくなり素人目には治つたかと思ふ樣になるが、酒を飲むとか時候の變り目などには又元の急性淋病の樣に再發して來て非常に苦しむ、これを慢性淋病と云ふ。

■慢性淋病の危險 淋病！殊に慢性淋病程困つた病氣はない。自分では殆ど全快した氣でゐるから平氣で相手に傳染させるし、ウッカリ膿が手に付いて眼に入れば一夜にして盲目になる風眼を起すし、足の關節に淋毒が廻れば一生不具者となる。男子ならば淋毒が內攻して睾丸炎を起せば其の苦さは筆紙の盡し能はざる所、幸に其が全快しても最早惡をして懷妊せしむる事能はず、先祖の祭も絶たれて仕舞ふ、されば今それ程の痛苦はない慢性患者でも此際左記新藥の發見を幸ひ一日も早く之が根治を計るべきである。

■療法の比較 現今淋病の療法に三種ある。其一は洗滌療法でよく專門病院で行はれるが、不熟練な醫師が行ると彼の恐るべき淋菌をたん〳〵奥の方に追込む危險がある、況んや素人が洗滌するのは絕對に避けねばならぬ。其二は注射療法で學理としては最近のものであるが未だ研究中のもので効果は確明しない、其三は服藥療法で危險なく最も安全であるが、其効果遲緩にして一ケ月も二ケ月も服藥せねば全治せしむることが出來ず、稍効果の優れたものと云へば副作用が伴つてヒドく胃腸を害するなどゝいふ有樣で完全な藥物の無かつたのは遺憾であつた。

■新藥の發見 我が富士製藥の研究室に於ては藥學部の醫學博士藥學士以下一同が苦心研究の結果遂に淋病の新藥エルモールと云ふを發見した。動物試驗の結果も僅々卅分時にして尿中に反應を認むるを得べく、殺菌力強く惡作用なく眞に理想的治淋藥として最近醫學界にも其優秀卓効を認められ專門醫師にもドシ〳〵實用せらるゝに至つた。是會社の大なる名譽と云はねばならぬ。今回右新藥を淋劑として政府の許可を受け一般に賣出す事になつたから患者は敢て醫師に掛らずとも自宅に於て秘密に人に知れず完全に治する事が出來るのである。尤も右エルモールは藥力強烈であるから服藥一時間後更にフジコールを服用して之を緩和せしめる、此二藥を服んで最新の醫學を應用したる專門病院に入院治療する樣な治療が出來るので至れり盡せりである。

藥價はエルモール錠（二週間分）フジコール錠同量合計四圓八十錢であります（此外に七日分もある）が、其れでは餘程の小瓶でないと全快が出來なく二度目の註文をする暇に折角治り掛けた病氣が後戾りする事になるから是非この四圓八十錢分をお勸めする）勿論醫者の左程重くない慢性の方は之で充分だが今まであらゆる治療に手を盡しても全快せぬ頑固なる慢性患者には前記兩藥の外更に富士治淋藥三十一錠を添へる、かく三藥併用すれば最新學理コンビナチオンス、メトーデの實施となり一層迅速に治する事が出來る。是れ頑固なる慢性の病氣にも特に三藥併用療法をすゝめる所以であります。



[illegible]

■註文の方法 御註文の方法は振替貯金又は郵便爲替にて藥價御送金次第說明書を添へ直に發送します、又ハガキにて申込次第代金引換にても御送りします、淋病は一日も早く服藥を要します故代金引換の場合は電報で御註文下されば直に發送します、此場合電報文はエフ〇ナニムラナンバンテナンノタレと御記載を願ひます、右のエフ〇の三字でエルモールフジコール代金引替で送れと云ふ暗號で其下に住所氏名御詳記を願ひます。若し又頑固慢性用の御註文ならマン〇で分ります。かく簡單な手續で諸君は恐るべき淋病を容易に秘密に──迅速に治癒せしむる事が出來るのであります。熱い汁に舌を燒いて膾や御刺身迄も吹いて食べると云ふ譬もあるが、無責任な賣藥に懲りた諸君も遠慮なく此新藥を御試みあれ、さんざんひどい淋病に惱んでも夢の如くに速治いたします。以上の廣告は當會社の名譽に掛けても斷じてウソ偽りは申上ませぬ。全治者の禮狀は日々到來致し、[illegible]

富士製藥株式會社 東京銀座鎗屋町十三 電話京橋一九五八番 振替東京一八〇五番

今般業務擴張の爲秘密河岸より右に移轉す、お出での節は電車「銀座」下車スグ近くであります

MITSUWA QUINA-IRON WINE

being prepared from the best materials after thoroughly scientific investigation, is absolutely free from all defects will be found in general tonics. It contains two powerful specifics: Quina and Iron, which we may affirm it without exaggerations, are the most efficacious remedies for regaining energy to persons of weak constitution, inappetence, poverty of the blood, nervous diseases and general debilities in the organism. The wine is greatly nourishing to all people, without exception, whose mode of life, both physical and intellectual. Mitsuwa Quina-Iron Wine is very delicious and agreeable to take and moreover, easy to be absorbed and assimilated.

Price ¥ 2.00

病者の食慾を催進して榮養を佳良ならしめ治病の完璧を期し回春の喜を迎へしむべき滋養強壯料

○ミツワ規那鐵葡萄酒（みつわきなてつぶどうしゅ）

定價一壜金貳圓（內地以外は關稅運賃を加ふ）

香味色佳良滋養力偉大
健胃補血興奮作用卓絕

本品は山梨縣宮崎葡萄酒釀造所監製の天然葡萄酒を基礎とし、純良有功なる規那、鐵を特殊の操作を以て配合し、周到なる用意の下に精製せるものなるが故に、容易に吸收する爲なく、規那、鐵及葡萄酒の健胃、補血、興奮、強壯等總ての效力を遺憾なく發揮し、天然の佳香、美味を具へ、食慾缺乏、榮養不良、慢性の發熱、下痢、貧血、萎黄病、貧血より起る神經性疾患、殊に神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、産後、病後の衰弱、一般の虛弱等に際して適用すべき無比の滋養的飲料なり。

▼如斯人は強壯料◎ミツワ規那鐵葡萄酒を適用すべし

一、食餌の進まぬ病人
一、榮養の衰へた病人
一、元氣の無い病人
一、貧血して居る病人
一、是と云ふ病は無くても何となく弱く感冒に罹り易い人
一、産前産後の滋養を圖りたい人
一、病後の衰弱を早く回復したい人
一、色蒼く肉痩せ活潑ならぬ人
一、所謂腺病質の人
一、腺病即ち結核に罹つて居る人
一、頸が細長く頬痩け咳嗽や痰が出る人
一、肺結核や腸結核、腹膜炎、其の他結核性の病などに永く苦しんで居る人
一、右の如き病で發熱の續いて居る人
一、下痢の永く續いて居る人
一、「ヒステリー」俗に所謂血の道に侵されて居る人

MITSUWA GINSENG WINE.

Mitsuwa Ginseng Wine, being rich in the nutritive properties which build up vitality and strength is very delightful to taste and also remarkably wholesome and nourishing to the weak and sick. By means of the exclusive method the fresh juice of the grape and the efficacious Ginseng are mixed in a well-balanced combination. Then it is assimilated completely and transformed, with the least possible tax on digestion, into the elements of active capacity and power. Mitsuwa Ginseng Wine is especially effective to be applied in the following cases: Energy decline and low spirits, Nervous debility, Innutrition before and after delivery, Night spoil, Poor appetite, Indigestion, Poverty of Blood, Hysteria.

Price ¥ 2.20

健者の物質代謝を旺盛ならしめ疲勞を除き身體の強壯を圖り尚新活力を賦與し得べき模範強壯料

○ミツワ人參葡萄酒（みつわにんじんぶどうしゅ）

定價一壜金貳圓貳拾錢（內地以外は關稅運賃を加ふ）

風味高潔清和滋養豐富
元氣增進興奮作用優秀

本品は科學的研究を經て、効力卓絕なる人參を、周密の操作に依り、芳醇無比の葡萄酒に配合したるものにして、其の色は紫紅にして鮮麗、其の香は芳芬にして澄爽、其の味は濃厚にして輕快、能く何人の嗜好にも順應し、元氣を增進せしめ、榮養の佳良、並、身體の強壯を齎らし、精神の困憊、並、筋骨の疲勞を除き、尚健者に新活力を賦與する上に於て他の物を以て代ふべからざる効果あり、本品は隨時隨處飲用すべく、一度沸騰したる水或は諸種の清涼飲料を以て稀釋するも可なり。

▼如斯人は強壯料◎ミツワ人參葡萄酒を用ふべし

一、元氣を盛んにしたい人
一、精神を爽快にしたい人
一、膽力を增したい人
一、身體を強壯にしたい人
一、元氣良く活動したい人
一、延年長壽を願ふ人
一、病苦や不快の感覺を忘れたい人
一、精神や筋骨の疲勞を早く回復したい人
一、食餌を進ませたい人
一、消化を良くしたい人
一、榮養を良くしたい人
一、精力減り元氣の無い人
一、勉強又は勞働して疲れた人
一、生來虛弱な人
一、身體の痩削けて居る人
一、貧血して居る人
一、顏色蒼褪め艶の無い人
一、手足や腰が冷えて困る人
一、些細の事に氣に懸る人
一、悲しい事も無いに泣きたい人

大阪商船汽船出帆

[illegible]

日本郵船出帆

[illegible]

尼崎汽船出帆

[illegible]

原田汽船出帆

[illegible]

共同汽船出帆

[illegible]

朝鮮郵船定期

[illegible]

汽車發着 [illegible]